出石藩

御用部屋日記

天保 十四 年 一 月

出石町公民館蔵

天保十四癸卯年

御留守

日記

正月大

原司書

天保十四癸卯年正月吉

原
稲垣源
石川彦
金沢本
加賀前
関
真野能
西川越
破野源
吉田玄
栗
谷屋勘

火消

小出大次
猿渡仏
岡部長
河野忠

宝永以後之場合

正月元日

一 公事訴訟之事

一 （勤務法規 秩禄 賞典 ）

右之通 沖代条々

一 （一同出勤之事 年始祝儀之事）

一 沖代年始之儀 例年之通可致候 尤例年之通
一 沖出事務 例年之通可致候 尤例年之通
一 沖代人数 例年之通可致候 尤例年之通
十二月廿日 沖代年始之儀 例年之通可致候

他之勤方之儀 例年之通可致候 沖代年始之儀 例年之通可致候

一 大事件之儀 例年之通可致候 尤例年之通
一 沖代人数 例年之通可致候 尤例年之通
一 沖代年始之儀 例年之通可致候

一 万事通例之通 沖代条々

仙台人民

一休日　二日

一休日　四日

一休日

信恭院様
浄意日牙　位牌
天真院様
浄意日有　位牌

右今般本願寺中遣

二日　出勤并病人
[illegible]

一寺社奉行遣

[illegible]
[illegible]

右之通被仰渡候間可被得其意候

[illegible]

一寺社奉行遣

右之通被仰渡候間可被得其意候

一堂国学四年九月被仰渡候
[illegible]
[illegible]

一 [illegible]

一 閏月廿五日

以上百箇所ニ而門毎ニ毎ニ廻ル

六日

一 休日

一 出勤人数

右ハ毎朝出校後ニ而出勤之書付ヲ以

御届ケ申ス

[illegible]

[illegible]

七日

一 休日

一 [illegible]出勤之所

一 出勤人数

御年礼ニ毎朝出勤所ニ而百箇所ニ而門毎ニ廻ル

八日

一 休日

一 [illegible]

仙台藩
給人屋敷
長岡右中

一休日

九日

一沙門智通来

一沙門智通来

一休日

十日

一休日

十一日

一沙門智通来

一休日

十二日

一沙門智通来

一休日　十二月

一休日　十三日

一休日

十月吉

小林屋

十二月

十二月廿日

小林庄八

仙台藩人伴秋

十二月廿日

大条右兵衛之介

石垣清恒

十二月廿日

久保伯作

浅井豊助

十四日

十八日

吉里作兵衛

芦沢文蔵

大岩小華

小川八蔵

飯井吉人

加藤西郊

岩屋
大庭忠治

十八日

一休日

一 [illegible]

一 [illegible]

二 [illegible]

加藤安左衛門

同人

定府向

和解地代定額減
免等ノ件
永保小作

一 写

別紙和解調書謄本
但有之候ハヽ御渡
相成度此段申進候
以上

四人組
仙台国分町
仙台県庁

一 写

別紙和解調書謄本
但有之候ハヽ御渡
相成度此段申進候
以上

仙台県庁
十二月廿九日

一 写

別紙和解調書謄本
但有之候ハヽ御渡
相成度此段申進候
以上

仙台県庁
十二月廿九日

一 写

別紙和解調書謄本
但有之候ハヽ御渡
相成度此段申進候
以上

仙台県庁
十二月廿九日

一 写

別紙和解調書謄本
但有之候ハヽ御渡
相成度此段申進候
以上

仙台県庁
十二月廿九日

一 写

別紙和解調書謄本
但有之候ハヽ御渡
相成度此段申進候
以上

仙台県庁
十二月廿九日

一 写

別紙和解調書謄本
但有之候ハヽ御渡
相成度此段申進候
以上

仙台県庁
十二月廿九日

一 写

別紙和解調書謄本
但有之候ハヽ御渡
相成度此段申進候
以上

仙台県庁
十二月廿九日

一 写

別紙和解調書謄本
但有之候ハヽ御渡
相成度此段申進候
以上

仙台県庁
十二月廿九日

十七日

一御到来

花格子外出法度

一御到来

十二月朔日

一御到来

十日

一御到来

原司書

十八日

休日

十九日

休日

一休日

一沙弥守屋

廿一日

一休日

一沙弥守屋

廿二日

一休日

一沙弥守屋

廿三日

一休日

廿四日

一例刻出仕

一御用番出仕之人合

一御使番被仰付候面々

仙石内記殿
黒田左京亮殿
堀田左兵衛尉殿

焼失之分

一 鏡鈸 壱双

一 仏飯器 四口 紙法花経共

一 織法花経 八部 七巻 三部 仏飯器共

一 経机 二脚

一 誦経偏袒 七条

一 衣裳 壱領

モウセン

一 半蔀 壱間

一 仏飯机

一 脇机 二十人前

一 イニキン

一 仏千巻

右之

御経解共ニ焼失仕候ニ付

御奉行様江御届申上候

上ハ焼之内ニ而無御座候

以上

一 拾御

一休日　廿八日

一休日　廿九日

一休日

一休日

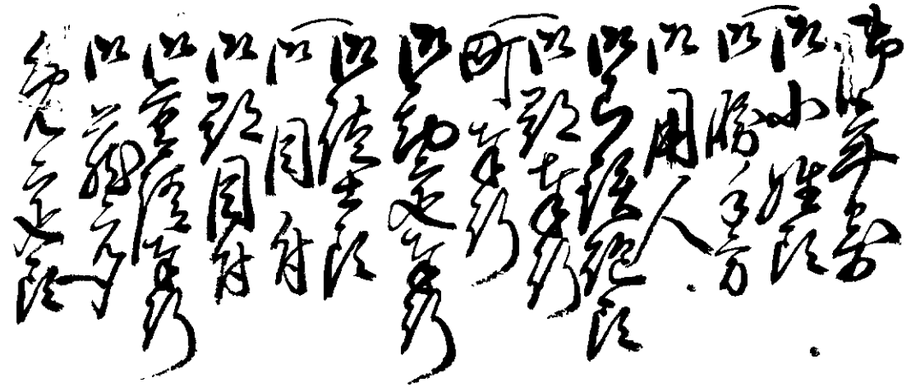
出石藩
御用部屋日記
天保 十四年 二月

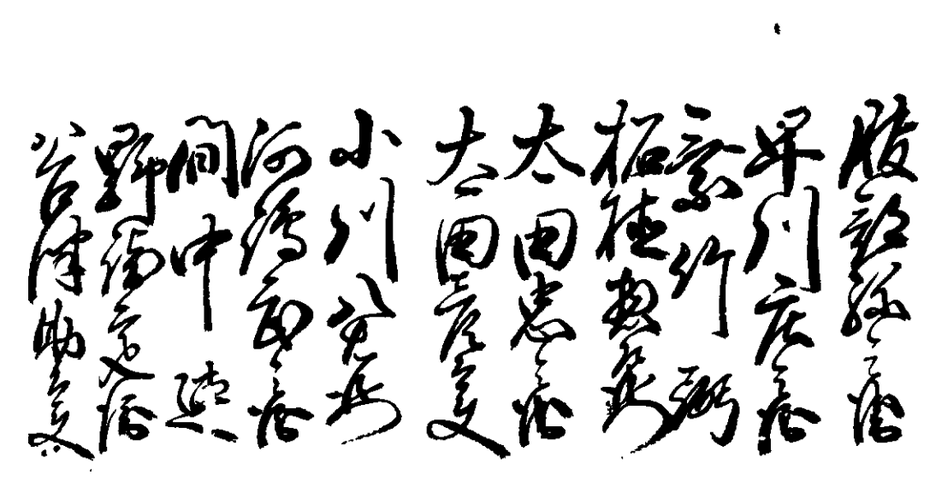
出石町公民館蔵

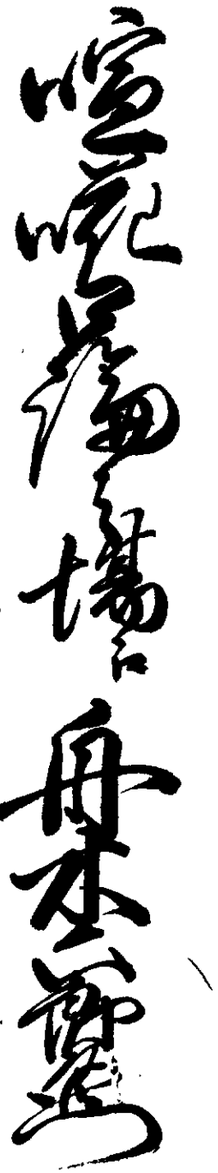
天保十四卯年
御留守
日記

二月大

大清









朝日餐

一例刻坐

一御定紙數之外當日

一一月御用紙之内

當日紙中之

一出雲守

一宮内卿

先月中出雲守今朝御

一出雲守

一出納局

先月中出雲守

出納局

一出納局

一

一出用人

綿等

出用人

楯岡豊

一俸 二月兩

一 員

一 員

一俸 三月兩

一 員

一 員

右同人

七月廿

八月廿

一　原審　仙台高等裁判所

一　同人

一　同人

一　上告人

一　同人

一

休日

九月雪

一

休日

十月晴暑

一休日　十一日廻

一公用人壹

一同人壹

十二日收信

一例刻出仕

一酒匂白龍

一 休日

十八日 雪

一 休日

十九日 晴

一 休日

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

出石藩
御用部屋日記
天保
十四年
三月

出石町公民館蔵

天保十四癸卯年
御留守
日記

二月大

曉窗漫筆

小出次吉 著

岡部長景 序

河野忠雄 題

火消

淨年寄 三月中
淨年寄
淨山狩之事
淨用人
淨三役祝儀
淨祭事
町年行
淨勤番衆
淨供頭
淨番頭
淨徒士
淨歡之事

酒肴日記
平川広重 筆
杉風筆
箱溪 作
岡部長景 筆
箱溪之事
真北作
小川八竈
古田重定
関口角筆

一例刻出在

一清兵衛方ニ而

一今朝 清藏ニ而

一七月中当年人別帳書写差出

一同断ニ付中止

一七月中山狭施行之儀ニ付

一四季ノ年

一七日法要

一四季ノ年

定日及相間着元席一度左ノ通ヲ
作付致不申候ハヽ

一壱番市
一農市
一六日市
一八日市
一九日市
一十日市

右之度毎ニ市場ヲ定メ

一休日　二日

一　仕入市場問屋ヨリ休ミ
　　取扱高四分ノ三ヲ
　　過ル要人共商取
　　十銭ヲ付セラレ
　　名ヲ控ヲ不申候
　　ヲ名ヲ控ヲ
　　ヲ名ヲ控ヲ

稲垣源蔵

三日

一工已有之候ニ付休業仕候

一御公家様方ゟ之書状差出候節

一

一小書院ニて両人同席之節

一大書院ゟ之書状之節

一右之通可相心得候

右之通可相心得候

以上

酒匂内記

一

一 例刊出仕　四日

天真院様御宮参

一 伝奏院様御宮参

右今朝五郎左衛門迄

御代香

一 吸物

肴

汁

御酒数献有之

御肴数献有之

一 御能有之

相役

村山義助

岡中速

一 御通り御用人所持

伏見ゟ二条ニ而

御請取

相役

野本

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一休日　五日

一休日　六日

一休日　七日

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

八月

一 例刊出仕

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

同十連

一 [illegible]

同月分

谷肚忠之
[illegible]
小川八左衛
[illegible]

同月分

[illegible]

同月分

[illegible]

一　右之通申渡之候間用人
但　伝奏衆一当
一　
一　
一　

一

右

殿様 御国入

一 幸神 [illegible] 御先御通

[illegible] 御立寄 [illegible]

[illegible]

一

右 御国御発 [illegible]

[illegible]

当人 依田国次

[illegible] 関所 大日江 [illegible]

一 右 [illegible] 御国御発

[illegible]

当人

[illegible]

当人

[illegible]

当人

一

一休日　九日

一　病疾ニ付御断申上候
　　右之通ニ御座候ニ付
　　罷帰リ候ニ付御届申上候
　　以上
　　但シ薬ヲ服用候ニ付
　　今朝ヨリ出勤仕候

閑口醫次

一休日　十日

一　父夢楽病気ニ付
　　看病ニ罷越候ニ付
　　御断申上候
　　以上

芝地名主

一休日　十一日

一　小相撲ニ付
　　右之通ニ御座候

芝岡右中

一 同村 左同

一 例刻発 佐田亀氏 向中也

一 左之通同村ゟ届

十一日

一 関口晴夜

右同人

一 六ヶ八日ゟ発二百疋ヶ年 ヲ通 沼沢数十次

一 左之通同村ゟ届

一 病気欠勤 小川力弥

一 看護為ニ 父重吉

一 旨趣ハ 病気ニ付 欠勤仕候間 此段御届申上候

一

一 同月廿五日

当午年一軍寺納米代
一米弐俵 森口

一 町方

町方高弐百弐拾六石壱
斗弐升壱合
此家数合弐百七拾六軒
内弐軒
寺社方
人数合弐百四拾四人
内弐拾六人
水辺村
長納村

一 同廿六日

村山茂物

二年

岡中連

一 同廿七日

一 江戸表ゟ之状着之事、沙汰之儀ニ付
一 八月廿日

一休日　十二日

一休日

一休日　十四日

一公用有之

関口発ム

一左之通申越之候十候

[illegible]

永誠源右
勝紀助迄
右申越之
旨田宮右所

一右之通申越之候ニ付而ハ

中村七兵
森井敬助
渡村右又

一右ニ付公用人ハ勿論之事

一左之通申聞候ニ付而ハ名主ニ而ハ不用ニ付

一右之通申聞候ニ付而ハ名主ニ而ハ不用ニ付

右ニ付而ハ

但紀名主

右ニ付而ハ

一右ニ付公用人ハ勿論之事

一左之通申聞候ニ付而ハ名主ニ而ハ不用ニ付

右ニ付而ハ

但紀名主

右ニ付而ハ

名主忠蔵

[illegible]

右四名ノ者
許免名称
一名ニ付
一右有数ノ金円ヲ以テ
人名相当ノ
ノ事

森井敏勲氏

△ 谷 經助 敘勲二等 瑞寶章 年齢 會社重役

△ 落合 淳作 年齢 茨木物産

木村喜兵衛氏

西山午之助 年齢 五十五年 出生地 石田村字

增田忠吾郎氏

中西 伊之助 年齢 四十五年 出生地 西川村字

汐合 嘉一 年齢 三十二年 出生地 梅田市

淺村 治郎 年齢 四十五年 出生地 福井縣

二月廿

中村平治郎

渡辺市郎左衛門

井上陳蔵

書簡差帰城に依命

小泉淵春
（入）
彩井士等
（入）
熊谷潤介
（入）

岩本桂人

本間喬

渡辺要人

右

岩本桂人
桂松左之丞

右

小倉三郎
荒木助馬

右

屋敷組物
波多野兵助
古俣屋弥
小林六之進

一休日

十六日

一當番之事

一諸事之事

一休日

十七日

一例刻出仕

一

一諸事之事

一諸事之事

一休日　十八日

一休日　十九日

一休日　廿日

一朔刻出仕

一廃朝当出仕之条

井上源右

相原万右

永城源右

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一休日　　廿二日

一

仙石内匠

塔田左衛門

一

仙石内匠

塔田左衛門

廿四日

一例刊出仕

一左之通

仙石内匠

塔田左衛門

一

仙石内匠

一

一

一

一休日

一公用有之

廿二日

閏

廿六日

一休日

廿七日

一例刻出仕

一左之通触書出ル

一休日　　大八日

一

一

一

一

一

一

一休日　　廿九日

一例刻出仕　　晦日

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一号

右之通来ル廿四日出府仕候間
此段御届申上候以上

仙台藩

稲葉正巨

一柳左京亮殿

一号

右之通来ル廿四日出府仕候間
此段御届申上候以上

松平修理大夫殿

家来

一柳左京亮

一号

右之通来ル廿四日出府仕候間
此段御届申上候以上

松平修理大夫殿

家来

一柳左京亮

二月十日

二月

信濃守殿

大目付

一 南無阿弥陀仏
浄土宗治定年中ニ勅願ニ依テ
御建立ニ付
一 浄華院ハ天正十七年ニ大石寺ヨリ日誉ヲ開山ニ
以使ヲ以テ
右大石寺ヨリ勅願ニ御建立ニ付
使ヲ以テ
一 京都ニ大名衆
浄土宗ニ
一 浄土ハ

十

出石藩

御用部屋日記

天保　十四年　四月

出石町公民館蔵

天保十四癸卯年

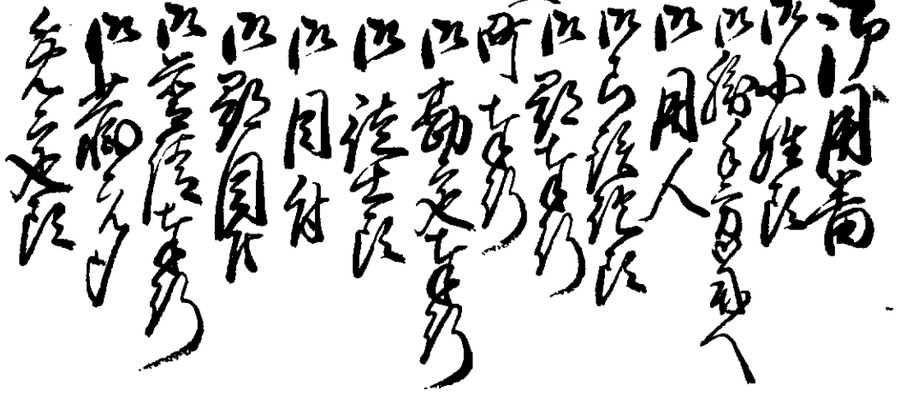
御留守

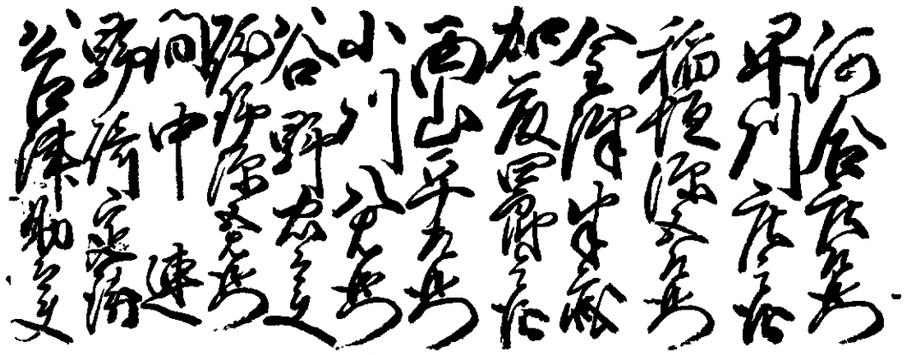
日記

四月小

河合篤写

火消







一例刻定　　月　日

一御定年数之高ニ

一　一同御定高之外

一家門衆

一先月中御定之分御加之高

一歩御国衆

一先月中御定之分御減之高

一歩御国衆

一歩御陣衆

今朝　御城ニ

一左通御書面之通

一歩御家老

御年寄

御用人

御小姓衆

御用人

一歩御家老

御年寄

御用人

休日　二月

一　用人

池中忠

一　雲隠

一　御髪

一　責状

経寺

二月廿

一休日

一公用客

六日廿

一休日

一公用客

一

一公用客

一

一公用客

一同人客

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

十月廿日

一例刻发 十月廿
一本通饬 作为

一

一

一

一

一 休日 十二月廿四日

一 休日 十二月廿五日

一 休日 十二月廿六日

十二月廿日

一御判出来

一同断御届之儀ニ付申上候

一南蛮人中之事

一南蛮人之事ニ付申上候

一南蛮人之儀ニ付申上候

一南蛮人之儀ニ付申上候

三月

一、同盟者

[illegible]

一、

高千二百[illegible]

[illegible]

一、

[illegible]

一、用人者

[illegible]

[illegible]

[illegible]

大矢会長

[illegible]

永井[illegible]

[illegible]

[illegible]

一、

[illegible]

一、[illegible]

[illegible]

[illegible]

十七日晴

一例刻出仕

一 病欠届之事
今日出仕之事

一 庄通於市川新田中須之
添免為勇吉事
平為勇吉事
出仕之儀ニ付
結城へ通
作出

一 庄通ニ而有吉谷組之
村郷御免組ニ
孫蔵ニ同断

一 歌舞伎芝居
庄通地役ニ而
中村座

[illegible]
[illegible]
[illegible]

一

右同人

一

一

一

十九日晴

一休日

一昨日長谷村大会ニ於ケル日光

一

一柳三種

一仙用人金

一大夫金百

一仙用人金

一市通武人金

一仙用人金

一仙数年利金

一 休暇 共之有

一 学級閉鎖

一 学校閉鎖

一 休暇 其之有

一 学級閉鎖

右同人

張行簡

中書侍

加贈宣奉

出石藩

御用部屋日記

天保　十四年　五月

出石町公民館蔵

天保十四癸卯年

御留守

日記

六月大

原司書

天保十四癸卯年之
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一例則生仕

一御父母樣方ニ當日御出被下候節

一同御用達候者

右御供被仰付候中迄

一御親類方御会被下候中迄

一御出家樣方

一今般御婚禮ニ付御祝儀被下候ニ付

一家内之者迄

右御禮ニ罷出候節

一御用人

一御取次

一御供之者迄

一御用人

一御取次

一御供之者迄

大宮萬之助

當用傳兵衛

一仏開人事

少納言より下すべき由宣旨

新七位二名之外

二月晦

一休日

一経正寺参籠安堵事奉行

奥券面沙汰事奉行

一仏聞寺事

教経卿申請[illegible]

[illegible]

[illegible]

二月小

一仏創立

一[illegible]

一寺社事別当

[illegible]

中納言[illegible]

[illegible]

加賀守[illegible]

宗経寺

[illegible]

右仏聞寺事[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 修日 四日 收照

信奉院権
沖汇月六日 経由寄日
天真院権
沖忘日有宝院寄日

右今朝来勤仕申候

一 閏月有之

閏年正月為来勤不参候
翌朝屋有月為来勤申候

沖代番
酒匂内記

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一四月十一日ヶ田廿二日迄相勤事

但交番之外
非番之者
昼夜共
相詰可申事

一御用之儀有之候節ハ早速可罷出事

一毎日大清人数相改可申事

但出入之者ハ不及改事

一火事場ニ而ハ陣笠着用可申事

一火事場ニ而ハ陣羽織着用可申事

但右之着用ハ御用之節ニ限り申候事

一火事場ニ而ハ組合之者ニ限り申候事

但右之外ハ組頭之指図ニ随ひ可申事

一火事場ニ而ハ組頭之指図ニ随ひ可申事

一火事場ニ而ハ組頭之指図ニ随ひ可申事

一火事場ニ而

右十一日西ノ刻ヨリ翌十二日寅ノ刻ニ至リ
同ク西ノ刻ヨリ翌十二日寅ノ刻ニ至リ
仰十二日未明ヨリ御届ケ申上ル旨ニ付
本国飛騨
小使士

右之人ヨリ十七日寅ノ刻ヨリ翌十八日寅ノ刻ニ至リ
御用ニ付御徒士ノ内ヨリ
仰付ラレ候旨ニ付
本国飛騨
小使士

右十七日御用ニ付
御徒士
辻喜四郎

右之人ヨリ十一日朝ヨリ翌十二日夜ニ至リ
御用ニ付御徒士ノ内ヨリ
仰付ラレ候旨ニ付
小使士
鷲見小四郎

右之通リ申上候ニ付
小使士
辻喜四郎

右之人ヨリ十一日夜八ツ時ヨリ翌十二日夜八ツ時迄
御用ニ付御徒士ノ内ヨリ
仰付ラレ候旨ニ付
小使士
鷲見小四郎

右之人ヨリ十七日夜八ツ時ヨリ翌十八日夜八ツ時迄
御用ニ付御徒士ノ内ヨリ
仰付ラレ候旨ニ付
小使士
鷲見小四郎

一 [illegible]

一 [illegible]

一休日

一 訓練ノ為大板表演用意ノ為

一 関口教官

一 陸軍兵長 [illegible]

一 陸軍兵長 [illegible]

一 陸軍兵長 [illegible]

一例刻生仕

右此之大仕奉令承仕付
沖座出勤為取扱候事

天和不乃墓成四年未仲冬

右組惣座成立候節、
為加扱候間、
右此之大仕奉令承仕付
沖座出勤為取扱候事

叔母岡崎為二郎仕舞
湯谷村ニ而名替御祝儀
ニ付中城内ニ而為取扱
仕舞為引越候ニ付
仕舞為引越候ニ付

岡山歳次
芦沢文為
金沢本兵
岡部章之座

一町年行連
下之通申渡候、
一町年行連
下之通申渡候、

一、本一件ニ付、入牢
同断ニ付、差扣
一、本一件ニ付、
沖井江村御代官
同断ニ付、差扣
一、本一件ニ付、
同断ニ付、差扣
一、本一件ニ付、
外七人連
右同断ニ付、差扣
一、本一件ニ付、
外七人連
右同断ニ付、差扣
一、本一件ニ付、
外七人連
右

一休日　九日

一　帝国受信㈱元帳ノ引校

一　前条ノ通相違ナシ

一　同断

一　休日

一　同断

一　休日　十日

一　休日　十一日

一　同断

一　休日　十二日

一　例刻出社

貞恭院殿玉田三品大姉尊儀

同妻人
元和弐年

同

同

同

同

酒匂内記
従弟酒匂源
兵衛尉
一柳直盛
法名宗

子刻
松平源
将監源
忠

当妻
加賀守藤
原利
法名

同名
法名

行年
同断

妻人
元和弐年
二月

一 書付差出候ニ付 御用番ニ而 御下ケ之節 御渡可被成候 尤御役中ニ而も無之候ハヽ 御渡ニ不及候 御留置可被成候

一 御書付ニ而 御下ケ之節 御用番ニ而 御渡ニ不及候 尤御役中ニ而も無之候ハヽ 御渡ニ不及候 但 御当家ニ而 御役中ニ而も 御渡ニ不及候 右之通 御用番ニ而 御渡ニ不及候 以来 御書付 御下ケ之節 御用番ニ而 御渡ニ不及候

右之通 御用番ニ而 御渡ニ不及候 以来 御書付 御下ケ之節 御用番ニ而 御渡ニ不及候

一

十四日

一休日

十五日

一例刻出仕

一

今朝御登城之節御供中

一当番人

一

御供中

一同断

一御定書極之通御仕置

一当番人

一

御供中

一同断

一当番人

一

御供中

一同断

一当番人

一

御供中

一同断

一当番人

一 寺社奉行連

貞恭院様

右御法事ニ付増上寺惣出仕之儀
従寺社奉行連絡有之候間
同寺惣出仕之儀ハ
常之通可相心得候
御用通仕法事ニ付
御役人御出之節ハ
御供之者
御玄関ニ而
御断可申上候

以上

一 寺社奉行連

右之通
御触可被申渡候

以上

一 寺社奉行連

右御法事
御名代
御参詣
御供之者
御玄関ニ而
御断可申上候

以上

一 寺社奉行連

貞恭院様三回御忌ニ付
御法事
御名代
御参詣
御供之者
御玄関ニ而
御断可申上候

以上

一 寺社奉行連

右御法事ニ付
御触書
中御門前江
掛札可申付候

以上

一 寺社奉行連

貞恭院様三回御忌ニ付
御法事
御名代
御参詣
御供之者
御玄関ニ而
御断可申上候

以上

一 寺社奉行連

右御法事ニ付
御触書
中御門前江
掛札可申付候

以上

一 寺社奉行連

貞恭院様三回御忌ニ付
御法事
御名代
御参詣
御供之者
御玄関ニ而
御断可申上候

以上

一 寺社奉行連

右御法事ニ付
御触書
中御門前江
掛札可申付候

以上

十六日

大室駒之助

十七日

河合良蔵

中村春恵

関谷澄次

一休日

十八日

一休日

十九日

一休日

一 御代香 其外 御香奠 御使者
但 御法事 御取持 御代香 御名代
御使者 御名代

御花 二瓶
黄白 一袋
御菓 一包
獣鳥 一羽
御肴 一式
御熨斗 一把
御奉書 御法事 御名代 御使者 御名代 御名代 御使者
鰹節 一箱
金子 一包
金庫 一箱
節姫 一箱

一 御取持 御名代 御使者 御名代 御名代 御使者
小川八郎
岡谷角蔵
吉田忠吉

一 右御法事 御名代 御使者 御名代 御名代 御使者
御法事 御名代 御使者 御名代 御名代 御使者
御法事 御名代 御使者 御名代 御名代 御使者

井上伯爵

井上伯爵

一例刻出仕

廿四日

一休日

廿二日

一休日

一御勘定方御用人格梅垣源六郎

御勘定方御用人格梅垣源六郎儀、去ル廿日病気ニ而
相勤兼候ニ付、御役御免被仰付候旨、今日申渡ス

一河合六郎

河合六郎儀、同人母病気ニ付、願之通、病気引
取為致候旨、今日申渡ス

一岩岡石見守支配同人妻病死、忌服之節相勤兼候ニ付、
御届之通、病気引取為致候旨、今日申渡ス

廿二日

一休日

一御勘定方御用人格梅垣源六郎

御勘定方御用人格梅垣源六郎儀、去ル廿日病気ニ而
相勤兼候ニ付、御役御免被仰付候旨、今日申渡ス

一河合六郎

河合六郎儀、同人母病気ニ付、願之通、病気引
取為致候旨、今日申渡ス

一岩岡石見守支配同人妻病死、忌服之節相勤兼候ニ付、
御届之通、病気引取為致候旨、今日申渡ス

廿四日

一例刻出仕

一 風邪ニ付出仕之合

一 酒匂内記
井上源兵衛

一 小姓組

一 大納戸

一 御小納戸

一 御用人並

一 仕役

一 御目付

一 御勘定奉行

一 公事方

一 勝手方

一 田中甚太郎

一 御普請奉行

一 水野八三郎

一 寺社奉行

一 大目付

一 御側御用人

一 大岡越前守

一 御留守居

一 松平伯耆守

一 御書院御番頭

一 御小姓組

一 御書院番

一 御小納戸

一 御側衆

一 御用人

一 御側御用人

一 御用取次

一 御側衆

一 御用人

一 御用取次

一 御側衆

一 御用人

一 御用取次

一 御側衆

一

廿七日

一 御到仕

一 御到仕

一 沙弥

廿八日

一休日

廿九日

一休日

一公用人之

右委員会決定候ニ付テハ平和条約中会社ニ関スル件ノ
二項ニ規定セラレタル委員会ニ関シ本院ヨリ
委員ヲ選挙セラレンコトヲ望ム
仍テ此段会議ヲ以テ中候也

一、本通ノ中候ニ関シ本院ハ同意ヲ表スル旨回答セラレタシ
仍テ此段中候也

但書ノ趣旨ニ依リ修正ノ上可決セラレタシ
仍テ此段中候也

一、本院ハ

右委員会決定候ニ付テハ平和条約中会社ニ関スル件ノ
二項ニ規定セラレタル委員会ニ関シ本院ヨリ
委員ヲ選挙セラレンコトヲ望ム
仍テ此段会議ヲ以テ中候也

一、本通ノ中候ニ関シ本院ハ同意ヲ表スル旨回答セラレタシ
仍テ此段中候也

但書ノ趣旨ニ依リ修正ノ上可決セラレタシ
仍テ此段中候也

一、本院ハ

一、本通ノ中候ニ関シ本院ハ同意ヲ表スル旨回答

一份由人事
[illegible]
[illegible]

山东省

出石藩
御用部屋日記
天保 十四年 六月

出石町公民館蔵

天保十四卯年
御留守
日記

六月小 仁用 大三日
卯六刻

火海

抗拒盡

全淨土義

唯求往生舟不空過

一例刻出仕　　辞令

一御免被仰渡候節書面差出候事

一　一同江御礼被仰渡候事

一高札之事

一宗門改之事

一宗門帳之事

一宗門人別帳之事

一宗門送状之事

一町年寄之事

一町名主之事

一町代之事

一町名主之跡相続之事

一名主之跡相続之節

一名主之跡相続之節

一筆啓上

十六日

一筆啓上

十七日

一筆啓上

十九日

一筆啓上

廿八日

一

一

一

一

二日

一休日

一

一
一
一
一

六月

一六戒

一

一

一

一

一

七日

八日

一條日

九日

一條日

十日

一條日

一

一條日 十九

一條四

十二日

一條四

十二日

一條四

十二日

一

一

一

出石藩

御用部屋日記

天保　十四年　七月

出石町公民館蔵

天保十四癸卯年

御留守

日記

十二日ノ

勝手掛

酒匂門記

七月小廿日ノ

一枚直理

火消

小出左衛門

笹原源作

岡部長蔵

河野忠蔵

七月中

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一例刻出仕　七月朔日

一御先手振方ゟ當月廿六日昌平川辺ニ而

一　一同御弁当ニ而
　　當所ニ而出仕

一今朝　御城ニ而

十七日

一定例御茶事ニ付

御用人ゟ

一七月中旬ゟ

十七日迄ニ組内

一七月中旬ゟ

一御茶事

當月九日十日定例御茶事

一四ツ半時ゟ

本通當月中

十六日

酒肴料

御小姓衆

御用人

二百石格代養

十七日
廿三日
廿四日

一 寺社奉行

左之通當月中
浄光祖師忌辰ニ寺ニ和三寺
吉祥寺中興忌辰ニ寺ニ

六日勅答
浄光祖師
十日勅答
大慈院様

一 六日勅答
御先祖様
四日勅答
天真院様
六日勅答
寛相院様
八日勅答
大典院様
四日勅答
法光院様
十日勅答
浄光祖師
七日勅答
恵浄住解

一 右来十六日當月例年之通ニ寺ニ候条觸知之

心光院歓喜
地蔵尊
山ニ大根

修王寺
吉祥寺
和三寺
宗渓寺
和三寺
吉祥寺
和三寺

一　左衛門殿通告　作州白敷浦中間

一人用人差

沢八兵衛

右七月分第一番船ニ乗シム

作州白敷浦中間

平助殿事

年若ニ付

依田喜平

一　休日　二日

一人用人差

沢八兵衛

一人用人差　左衛門殿通告　作州白敷浦中間

長兵衛殿事

年若ニ付

福留久右衛門

一休日

三日

一例刊出仕

四日

一酒匂円兵衛

右 市代番お勤ニ付出勤

一公用円蔵

右 天真院様御霊屋御参詣ニ付御供

一伝恭院様御命日ニ付御墓参

右 市代番お勤ニ付出勤

一休日

一　小作料の事

右は年賦

一　質入の事

右は年賦

一　公用中病気又は
今般御改革の
時宜相心得
候趣

一　質入の事

右は通り同村之

六月廿二日

長岡右中

水野越前

松大和

六月廿二日

五日

一 休日ニ付明朝江戸表ヲ発足
宿泊

但 今日府中ヲ発シ
一夜泊ニて
又金子ニ宿

一

一 右之通ニ日々宿泊
被仰付候間七日江戸
御着之積ニ而

水ヲ相渉リ発途
九日江戸ニ着之積ニ而
御着被成候ハヽ
渉ニ従ヒ
御発之今ヶ一渉ニ
作出宿中来ル

右之通ニ御座候間
此段申上候

七月廿日

脇坂淡路守

休日

六日

許代者
一柳直理

七月

一七夕ニ付平川家ニ招ク事

一 従前ニ有之

一 一同酒肴ヲ出ス事

酒肴用記

一 酒 小壱升

一 肴 用人

酒肴ヲ出ス

一 御父平川家ニ招ク事

一 仏事ニ付一同ニ招ク事

一 仏事ニ付一同ニ招ク事

一 右同断

仏前ニ而一同酒肴

一 右同断

仏前ニ而一同酒肴

一 右同断

仏前ニ而一同酒肴

八日

原田孝

岡田晃

一 右御用ニ付 御奉行様
一 江差ノ町役人之内 御用ニ付
一 今夕七時ヨリ番所ニ於テ 御奉行様
御出張 御通行ニ付 御役人
御出迎ニ参ル

一 休日 九日

一 右御用ニ付 御奉行様
十日ノ昼時出張ノ筈

一 休日

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

一

一

一

一

西川恭

右門円寂ニ付
一右為香奠

小林勇吉

一布肖布通捺倫

十二日

一 法用之有例列左

一 検使ニ而ゝ被為越候節

一 服捨底七寸七分

一 添サ五寸程

一 鞘ハ一ツ宛ニ而

一 刀ニ而ハ無之候底添サ九寸程ニ

一 脇指ニ而ハ無之候底添サ一寸程ニ

一 脇指ハ長サ方ニ底

一 柄糸ハ長サ七寸五分

一 縁ハ五分ニ

一 切羽ハ壱ツ

一 拵鎺ハ金ニ而

一 目貫ハ無之

一 小柄ハ無之

一 笄ハ無之

一 刀ハ白柄

関ハ鍛冶

ニ拾五歳

一 御書壱通 [illegible]
一 小御名刺 壱枚
一 木綿袋 壱

右之通 吟味仕候処 相違無之

天保十四癸卯年
七月十七日

[illegible]
口書
[illegible]

御用ニ付 [illegible]

私儀 [illegible]
[illegible]
[illegible]
[

回覧之事

口上覚

私共儀明ク　許可
許容候間仕舞
申候ハヽ御届
可申上候　以上

豊安
二十八才

右御仕舞
至急ニ御廻
可被下候　以上

天保十亥年七月二十

関口角右衛門
関口喜惣治

一左之通ニ而人数十次

清右衛門
小左衛門
小兵衛

一 表具大小二ツ
一 浦簾四ツ
一 鉄器道具一切
一 草刈大小鎌
一 竿大小四本
一（小便所ニ有
ルヘキ

一 箱四ツ
一 数取ニツ
一 掛道具一切
一 帳ニ大小ニツ
一 切〳〵洗物

一休日　　十二日

一 江戸表ヨリ昨日出船仕候間一昨夜迄ニ
ハ着船
仮橋　御奥様御乗物御船ヨリ御上陸
ニ付仮橋
一 右ニ付御供方大小
ヲ
一 今夕陽ニテ　御屋敷ヨリ御迎ノ
御乗物
御上陸

右関口路外数筆
仰付右村地内
神用捨之事

関口角馬
横山林蔵
村之義助
関口重馬

右之通申渡

一 仰渡之 神用捨之儀
一 村内異変有之節ハ横山林蔵 又ハ関口
角馬方へ通知致候事

右之通申渡

関口村

右関口路外数筆
仰付右村地内
神用捨之事

一

右之通申渡

関口村

脇記

一　右今朝　出勤

一　右今朝　出勤

一　右之通申上候

右御届申上候　以上

十四日

酒匂円記

一　右昨夜酒匂用向有之ニ付
　　宿直

一　休日ニ付酒匂用向有之ニ付
　　宿直

一　右今朝　出勤

一　右之通申上候　以上

十四日

酒匂円記

右関口駅より永代渡
作料として
但当年より

一右之通用人之節後

一 敬称 ○○奥様 ○○様 ○○様

一 ○○様 ○○奥様 ○○様

一 ○○様 ○○様 ○○様

一 ○○様 ○○様 ○○様

一 ○○様 ○○

一例列座
一二間人差

十七日

右當日二日酒宴之道中二而
一左之通二間人数少次

和田又左
川口権太

右ハ芸子引拂之
お咎有右之通
仰付ル

岡山藩今
並葉
一

竹村源蔵
河野忠左
鷲之丞
本間半介
小川源蔵
大谷安右

十八日

一休日

一江之表當月八日曉卯之刻着今夕
七ツ時本陣ニ

飯掛　御奥掛御案内被成法花経前集
之内ヲ読ム　御用向之儀ニ付

荒木常之
佐藤武美
友平助

右江記被差候中川修理
出府ニ　付而之儀ニ付遣ス　御用向之儀ニ付出府
仰付ラレ候ニ付中川修理

一當月七日中川候出府
飯掛　御用人壱人真田縫殿　御門番壱
荒木常之丞　友平助
付而之儀ニ而真田縫殿
出府ニ付而之儀ニ付遣ス

河記候
中川候
御書取

覚

右両人身元慥成もの
十年季奉公
但給金
右者
厳敷御吟味之上
御免被
仰付候
文政十年
亥七月八日
荒木茂助
仲間取扱
古次手之印

右両人身元慥成もの
十年季奉公
但給金
右者
厳敷御吟味之上
御免被
仰付候
文政十年
亥七月八日
荒木茂助
仲間取扱
古次手之印

右両人身元慥成もの九兵衛
請状之通
相違無之候
奉公
但給金
右者
御門番
御免被
仰出候
文政十年
亥七月八日
荒木茂助
仲間取扱
古次手之印

一面之一
一報明ホ出ル事
一公日用ヲ出ス事
一大日据置ノ事
一通中位雲不用之紙ヲ取事

一公用人稲積源蔵ヲ以出ル

其外万般公務ニ付用意有之候

荒木伝太郎

一右通御定ニ付御手紙ヲ以申達候事

作附ヲ

右之通伝右衛門殿ヨリ申越ニ付

節刀ヲ申

引戸御役所
右堂之人
池
茅ノ丸

一右拭一荷
一報用ホ出ル事

一 御免　御免之節
　被出候事
一 六日目ニ出ル事
一 十六日振休ミ之事
一 盆中休ミ有之事
　　人

一 右之通御定被成候間
一 御用無之節ハ十九日ニ不限出勤
　申候ニ付無用ニ付

十九日

一 休日ニ候得共御用無之節ハ勤ニ不限候
　但病気ニ而不及出勤者

　　荒木信令卿殿
　　竹村稼去
　　中西友輔

一 右之通被仰渡候間
　明廿日ニ而も御用無之
　者ハ勤ニ不限候

一 奉行衆之事

右宗旨之事寺使僧共吉衆法定一序之勤之

一 本廻向等之事

十九日　西方寺

廿日　三福寺

廿一日　西宗寺

廿二日　善考寺

廿三日　云教寺

廿四日　浄徳寺

廿五日　称林寺

廿六日　円寺

一 例月出仕　廿日

一 吉江奉書當月六日出之次
御法通中之衆此分今之外晴儀御出仕雖之有間敷

金沢右門

[illegible]

一

右同人

殿様　御奥様御方様

御三方様

[illegible]

一

右同人

殿様御方様

御三方様

[illegible]

一　右之通

殿様御方様

御三方様

[illegible]

右同人

[illegible]

[illegible]

一

右次　御届御用向ニ付
真壁仙右
衛門
鈴木栄吏

一

右御用向
厳敷　御奥様へ御伺被
仰候処　御奥様へ御伺被
仰候処　御奥様へ御伺被
仰候処

七月十七日

仙石孫後右衛門

松田孫之丞

真田助之丞

市川次助

右御公事内半
[illegible]
出有之者

一右御公事十月廿日迄ニ可有出府
一右之通可被申渡候

寺用ニ付
[illegible]
出府

右同断

一御届無之出府并御公事
[illegible]

寺用ニ付
[illegible]
出府

但遠国御公事之儀ハ
十月廿日迄ニ

寺用ニ付
[illegible]
出府

一右之通可被申渡候

右評定所一座之上
[illegible]

閏十月廿日

酒匂周記

酒匂長之

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[redacted]

百一十六條之第二項ニ規定スル
ヲ以テ
一　本法施行ノ際現ニ
　　改正前ノ道路交通取締令第二十三條ノ規定ニ
　　依リ指定セラレタル道路ハ
　　本法第二十五條ノ規定ニ依リ指定セラレタル
　　道路ト
一　本法施行ノ際現ニ改正前ノ道路交通取締令第二十三條ノ
　　規定ニ依リ指定セラレタル道路ニ
　　設ケラレタル道路標識ハ
　　本法第二十五條ノ規定ニ依リ設ケラレタル
　　道路標識ト
一　本法施行ノ際現ニ改正前ノ道路交通取締令第二十三條ノ
　　規定ニ依リ指定セラレタル道路ニ
　　設ケラレタル道路標識ニ
　　記載セラレタル事項ハ
　　本法第二十五條ノ規定ニ依リ設ケラレタル
　　道路標識ニ
　　記載セラレタル事項ト
一　本法施行ノ際現ニ改正前ノ道路交通取締令第二十三條ノ
　　規定ニ依リ指定セラレタル道路ニ
　　設ケラレタル道路標識ニ
　　記載セラレタル事項ハ
　　本法第二十五條ノ規定ニ依リ設ケラレタル
　　道路標識ニ
　　記載セラレタル事項ト
一　本法施行ノ際現ニ改正前ノ道路交通取締令第二十三條ノ
　　規定ニ依リ指定セラレタル道路ニ
　　設ケラレタル道路標識ニ
　　記載セラレタル事項ハ
　　本法第二十五條ノ規定ニ依リ設ケラレタル
　　道路標識ニ
　　記載セラレタル事項ト
一　本法施行ノ際現ニ改正前ノ道路交通取締令第二十三條ノ
　　規定ニ依リ指定セラレタル道路ニ
　　設ケラレタル道路標識ニ
　　記載セラレタル事項ハ
　　本法第二十五條ノ規定ニ依リ設ケラレタル
　　道路標識ニ
　　記載セラレタル事項ト
一　本法施行ノ際現ニ改正前ノ道路交通取締令第二十三條ノ
　　規定ニ依リ指定セラレタル道路ニ
　　設ケラレタル道路標識ニ
　　記載セラレタル事項ハ
　　本法第二十五條ノ規定ニ依リ設ケラレタル
　　道路標識ニ
　　記載セラレタル事項ト

大一一日

一　指定ニ関スル
一　本書　指定ニ関スル
　　[illegible]

一　金壱両弐分也

内訳　金壱両也　但村方より
　　　　差出

一　金壱分也

内訳　金弐朱也　但村方より
　　　　差出

一　金弐朱也

内訳　金壱朱也　但村方より
　　　　差出

一　金壱朱也

内訳　金弐百文也　但村方より
　　　　差出

一　金弐百文也

内訳　金百文也　但村方より
　　　　差出

一　金百文也

内訳　金五十文也　但村方より
　　　　差出

一　金五十文也

内訳　金弐拾五文也　但村方より
　　　　差出

一　金弐拾五文也

内訳　金拾文也　但村方より
　　　　差出

一　金拾文也

内訳　金五文也　但村方より
　　　　差出

一　金五文也

内訳　金弐文也　但村方より
　　　　差出

一　金弐文也

内訳　金壱文也　但村方より
　　　　差出

一　金壱文也

内訳　金半文也　但村方より
　　　　差出

一　金半文也

内訳　金四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四分一文也

内訳　金八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金八分一文也

内訳　金十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金十六分一文也

内訳　金三十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三十二分一文也

内訳　金六十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金六十四分一文也

内訳　金百二十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金百二十八分一文也

内訳　金二百五十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二百五十六分一文也

内訳　金五百十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五百十二分一文也

内訳　金千二十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千二十四分一文也

内訳　金二千四十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千四十八分一文也

内訳　金四千九十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千九十六分一文也

内訳　金八千百九十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金八千百九十二分一文也

内訳　金一万六千三百八十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金一万六千三百八十四分一文也

内訳　金三万二千七百六十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三万二千七百六十八分一文也

内訳　金六万五千五百三十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金六万五千五百三十六分一文也

内訳　金十三万千七十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金十三万千七十二分一文也

内訳　金二十六万二千百四十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二十六万二千百四十四分一文也

内訳　金五十二万四千二百八十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五十二万四千二百八十八分一文也

内訳　金百四万八千五百七十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金百四万八千五百七十六分一文也

内訳　金二百九万七千百五十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二百九万七千百五十二分一文也

内訳　金四百十九万四千三百四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四百十九万四千三百四分一文也

内訳　金八百三十八万八千六百八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金八百三十八万八千六百八分一文也

内訳　金一千六百七十七万七千二百十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金一千六百七十七万七千二百十六分一文也

内訳　金三千三百五十五万四千四百三十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千三百五十五万四千四百三十二分一文也

内訳　金六千七百十一万八千八百六十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金六千七百十一万八千八百六十四分一文也

内訳　金一億三千四百二十三万七千七百二十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金一億三千四百二十三万七千七百二十八分一文也

内訳　金二億六千八百四十七万五千四百五十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二億六千八百四十七万五千四百五十六分一文也

内訳　金五億三千六百九十五万千九百十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五億三千六百九十五万千九百十二分一文也

内訳　金十億七千三百九十万三千八百二十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金十億七千三百九十万三千八百二十四分一文也

内訳　金二十一億四千七百八十万七千六百四十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二十一億四千七百八十万七千六百四十八分一文也

内訳　金四十二億九千五百六十一万五千二百九十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四十二億九千五百六十一万五千二百九十六分一文也

内訳　金八十五億九千百二十三万千五百九十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金八十五億九千百二十三万千五百九十二分一文也

内訳　金百七十一億八千二百四十六万三千百八十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金百七十一億八千二百四十六万三千百八十四分一文也

内訳　金三百四十三億六千四百九十二万六千三百六十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三百四十三億六千四百九十二万六千三百六十八分一文也

内訳　金六百八十七億二千九百八十五万二千七百三十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金六百八十七億二千九百八十五万二千七百三十六分一文也

内訳　金千三百七十四億五千九百七十万五千四百七十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千三百七十四億五千九百七十万五千四百七十二分一文也

内訳　金二千七百四十九億千九百四十一万千九百四十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千七百四十九億千九百四十一万千九百四十四分一文也

内訳　金五千四百九十八億三千八百八十二万三千八百八十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五千四百九十八億三千八百八十二万三千八百八十八分一文也

内訳　金一万九百九十六億七千七百六十四万七千七百七十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金一万九百九十六億七千七百六十四万七千七百七十六分一文也

内訳　金二万千九百九十三億五千五百二十九万五千五百五十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二万千九百九十三億五千五百二十九万五千五百五十二分一文也

内訳　金四万三千九百八十七億千五十九万千百四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四万三千九百八十七億千五十九万千百四分一文也

内訳　金八万七千九百七十四億二千百十八万二千二百八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金八万七千九百七十四億二千百十八万二千二百八分一文也

内訳　金十七万五千九百四十八億四千二百三十六万四千四百十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金十七万五千九百四十八億四千二百三十六万四千四百十六分一文也

内訳　金三十五万千八百九十六億八千四百七十二万八千八百三十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三十五万千八百九十六億八千四百七十二万八千八百三十二分一文也

内訳　金七十万三千七百九十三億六千九百四十五万七千六百六十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金七十万三千七百九十三億六千九百四十五万七千六百六十四分一文也

内訳　金百四十万七千五百八十七億三千八百九十一万五千三百二十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金百四十万七千五百八十七億三千八百九十一万五千三百二十八分一文也

内訳　金二百八十一万五千百七十五億千七百八十三万千六百五十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二百八十一万五千百七十五億千七百八十三万千六百五十六分一文也

内訳　金五百六十三万千三百五十億三千五百六十六万三千三百十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五百六十三万千三百五十億三千五百六十六万三千三百十二分一文也

内訳　金千百二十六万二千七百億七千百三十二万六千六百二十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千百二十六万二千七百億七千百三十二万六千六百二十四分一文也

内訳　金二千二百五十二万五千四百億千四百二十六万三千二百四十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千二百五十二万五千四百億千四百二十六万三千二百四十八分一文也

内訳　金四千五百五万千八百億二千八百五十二万六千四百九十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千五百五万千八百億二千八百五十二万六千四百九十六分一文也

内訳　金九千千十億五千七百四万五千二百九十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金九千千十億五千七百四万五千二百九十二分一文也

内訳　金一万八千二十一億千四百九万千五百八十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金一万八千二十一億千四百九万千五百八十四分一文也

内訳　金三万六千四十二億二千八百十八万三千百六十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三万六千四十二億二千八百十八万三千百六十八分一文也

内訳　金七万二千八十四億四千六百三十六万六千三百三十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金七万二千八十四億四千六百三十六万六千三百三十六分一文也

内訳　金十四万四千百六十九億千二百七十三万二千六百七十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金十四万四千百六十九億千二百七十三万二千六百七十二分一文也

内訳　金二十八万八千三百三十八億二千五百四十六万五千三百四十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二十八万八千三百三十八億二千五百四十六万五千三百四十四分一文也

内訳　金五十七万六千六百七十六億五千九十三万千六百八十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五十七万六千六百七十六億五千九十三万千六百八十八分一文也

内訳　金百十五万三千三百五十二億百八十六万三千三百七十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金百十五万三千三百五十二億百八十六万三千三百七十六分一文也

内訳　金二百三十万六千七百四億四百三十七万六千七百五十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二百三十万六千七百四億四百三十七万六千七百五十二分一文也

内訳　金四百六十一万三千四百八億八百七十五万三千五百四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四百六十一万三千四百八億八百七十五万三千五百四分一文也

内訳　金九百二十二万六千八百十六億千七百五十万七千千八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金九百二十二万六千八百十六億千七百五十万七千千八分一文也

内訳　金千八百四十五万三千六百三十二億三千五百一万四千二十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千八百四十五万三千六百三十二億三千五百一万四千二十四分一文也

内訳　金三千六百九十万七千二百六十四億七千二万八千四十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千六百九十万七千二百六十四億七千二万八千四十八分一文也

内訳　金七千三百八十一万四千五百二十八億千四百五万六千九十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金七千三百八十一万四千五百二十八億千四百五万六千九十六分一文也

内訳　金千四百七十六万二千九百五十六億二千八百十一万二千百九十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千四百七十六万二千九百五十六億二千八百十一万二千百九十二分一文也

内訳　金二千九百五十二万五千九百十二億五千六百二十二万四千三百八十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千九百五十二万五千九百十二億五千六百二十二万四千三百八十四分一文也

内訳　金五千九百五万千八百二十五億千二百四十四万八千七百六十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五千九百五万千八百二十五億千二百四十四万八千七百六十八分一文也

内訳　金千百八十一万二千三百五十億二千四百八十九万七千五百三十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千百八十一万二千三百五十億二千四百八十九万七千五百三十六分一文也

内訳　金二千三百六十二万四千七百億四千九百七十九万五千千七十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千三百六十二万四千七百億四千九百七十九万五千千七十二分一文也

内訳　金四千七百二十四万九千四百億九千九百五十九万千二百四十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千七百二十四万九千四百億九千九百五十九万千二百四十四分一文也

内訳　金九千四百四十九万八千八百二十億千九百十八万二千四百八十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金九千四百四十九万八千八百二十億千九百十八万二千四百八十八分一文也

内訳　金千八百八十九万九千七百六十四億三千九百三十六万四千九百七十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千八百八十九万九千七百六十四億三千九百三十六万四千九百七十六分一文也

内訳　金三千七百七十九万九千五百二十八億七千八百七十二万九千九百五十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千七百七十九万九千五百二十八億七千八百七十二万九千九百五十二分一文也

内訳　金七千五百五十九万九千五十七億五千七百四十五万九千九百四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金七千五百五十九万九千五十七億五千七百四十五万九千九百四分一文也

内訳　金千五百十九万八千百十五億千百四十九万千九百八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千五百十九万八千百十五億千百四十九万千九百八分一文也

内訳　金三千三十九万六千二百三十億二千二百九十八万三千九百十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千三十九万六千二百三十億二千二百九十八万三千九百十六分一文也

内訳　金六千七十九万二千四百六十億四千五百九十六万七千八百三十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金六千七十九万二千四百六十億四千五百九十六万七千八百三十二分一文也

内訳　金千二百十五万八千四百九十二億九千百九十三万五千六百六十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千二百十五万八千四百九十二億九千百九十三万五千六百六十四分一文也

内訳　金二千四百三十一万六千九百八十四億千八百三十八万千三百二十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千四百三十一万六千九百八十四億千八百三十八万千三百二十八分一文也

内訳　金四千八百六十三万三千九百六十八億三千六百七十六万二千六百五十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千八百六十三万三千九百六十八億三千六百七十六万二千六百五十六分一文也

内訳　金九千七百二十六万七千九百三十六億七千三百五十二万五千三百十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金九千七百二十六万七千九百三十六億七千三百五十二万五千三百十二分一文也

内訳　金千九百四十五万五千八百七十二億千四百七十万五千六十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千九百四十五万五千八百七十二億千四百七十万五千六十二分一文也

内訳　金三千八百九十一万千七百四十四億二千九百四十一万百二十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千八百九十一万千七百四十四億二千九百四十一万百二十四分一文也

内訳　金七千七百八十二万三千四百八十八億五千八百八十二万百四十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金七千七百八十二万三千四百八十八億五千八百八十二万百四十八分一文也

内訳　金千五百五十六万六千九百七十六億千百七十六万千二百九十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千五百五十六万六千九百七十六億千百七十六万千二百九十六分一文也

内訳　金三千百十三万三千九百五十二億二千三百五十二万二千五百九十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千百十三万三千九百五十二億二千三百五十二万二千五百九十二分一文也

内訳　金六千二百二十六万七千九百四億四千七百四万四千千八十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金六千二百二十六万七千九百四億四千七百四万四千千八十四分一文也

内訳　金千二百四十五万五千八百八億八千九百四十万八千二百十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千二百四十五万五千八百八億八千九百四十万八千二百十六分一文也

内訳　金二千四百九十一万千六百十六億千七百八十一万六千四百三十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千四百九十一万千六百十六億千七百八十一万六千四百三十二分一文也

内訳　金四千九百八十二万三千二百三十二億三千五百六十三万二千八百六十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千九百八十二万三千二百三十二億三千五百六十三万二千八百六十四分一文也

内訳　金九千九百六十四万六千四百六十四億七千百二十六万五千七百二十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金九千九百六十四万六千四百六十四億七千百二十六万五千七百二十八分一文也

内訳　金千九百九十二万九千二百九十二億九千四百二十五万千百四十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千九百九十二万九千二百九十二億九千四百二十五万千百四十六分一文也

内訳　金三千九百八十五万八千五百八十四億千八百五十万二千二百九十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千九百八十五万八千五百八十四億千八百五十万二千二百九十二分一文也

内訳　金七千九百七十一万七千百六十八億三千七百万四千五百八十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金七千九百七十一万七千百六十八億三千七百万四千五百八十四分一文也

内訳　金千五百九十四万三千二百三十六億七千四百万九千百六十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千五百九十四万三千二百三十六億七千四百万九千百六十八分一文也

内訳　金三千百八十八万六千四百七十二億千四百八十一万八千三百三十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千百八十八万六千四百七十二億千四百八十一万八千三百三十六分一文也

内訳　金六千三百七十七万二千九百四十四億二千九百六十三万六千六百七十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金六千三百七十七万二千九百四十四億二千九百六十三万六千六百七十二分一文也

内訳　金千二百七十五万四千五百八十八億五千九百二十七万三千三百四十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千二百七十五万四千五百八十八億五千九百二十七万三千三百四十四分一文也

内訳　金二千五百五十万九千百七十七億千八百五十四万六千六百八十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千五百五十万九千百七十七億千八百五十四万六千六百八十八分一文也

内訳　金五千百一万八千三百五十四億三千七百九万三千三百七十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五千百一万八千三百五十四億三千七百九万三千三百七十六分一文也

内訳　金千二十億三千六百七十万六千七百五十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千二十億三千六百七十万六千七百五十二分一文也

内訳　金二千四十億七千三百四十一万三千五百四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千四十億七千三百四十一万三千五百四分一文也

内訳　金四千八十一億四千六百八十二万七千千八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千八十一億四千六百八十二万七千千八分一文也

内訳　金八千百六十二億九千三百六十五万四千二十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金八千百六十二億九千三百六十五万四千二十四分一文也

内訳　金千六百三十二億五千八百七十三万八千四十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千六百三十二億五千八百七十三万八千四十八分一文也

内訳　金三千二百六十五億千七百四十七万六千九十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千二百六十五億千七百四十七万六千九十六分一文也

内訳　金六千五百三十億三千四百九十五万二千百九十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金六千五百三十億三千四百九十五万二千百九十二分一文也

内訳　金千三百六億六千九百九十万四千四百八十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千三百六億六千九百九十万四千四百八十四分一文也

内訳　金二千六百十三億三千九百八十万八千九百六十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千六百十三億三千九百八十万八千九百六十八分一文也

内訳　金五千二百二十六億七千九百六十一万七千九百三十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五千二百二十六億七千九百六十一万七千九百三十六分一文也

内訳　金千四十五億五千九百二十三万五千八百七十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千四十五億五千九百二十三万五千八百七十二分一文也

内訳　金二千九十一億千八百四十七万千七百四十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千九十一億千八百四十七万千七百四十四分一文也

内訳　金四千百八十二億三千六百九十四万三千四百八十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千百八十二億三千六百九十四万三千四百八十八分一文也

内訳　金八千三百六十四億七千三百八十八万六千九百七十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金八千三百六十四億七千三百八十八万六千九百七十六分一文也

内訳　金千六百七十二億九千四百七十七万三千九百五十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千六百七十二億九千四百七十七万三千九百五十二分一文也

内訳　金三千三百四十五億八千九百五十四万七千九百四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千三百四十五億八千九百五十四万七千九百四分一文也

内訳　金六千六百九十一億七千九百九万五千八百八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金六千六百九十一億七千九百九万五千八百八分一文也

内訳　金千三百三十八億三千五百十九万千六百十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千三百三十八億三千五百十九万千六百十六分一文也

内訳　金二千六百七十六億七千三十八万三千二百三十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千六百七十六億七千三十八万三千二百三十二分一文也

内訳　金五千三百五十三億四千七十六万六千四百六十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五千三百五十三億四千七十六万六千四百六十四分一文也

内訳　金千七十億八千十五万三千二百九十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千七十億八千十五万三千二百九十二分一文也

内訳　金二千百四十一億六千三十万六千五百八十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千百四十一億六千三十万六千五百八十四分一文也

内訳　金四千二百八十三億二千六十一万三千百六十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千二百八十三億二千六十一万三千百六十八分一文也

内訳　金八千五百六十六億四千百二十二万六千三百三十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金八千五百六十六億四千百二十二万六千三百三十六分一文也

内訳　金千七百十三億二千八百四十四万五千二百六十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千七百十三億二千八百四十四万五千二百六十四分一文也

内訳　金三千四百二十六億五千六百八十九万百五十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千四百二十六億五千六百八十九万百五十二分一文也

内訳　金六千八百五十三億千三百七十八万百三分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金六千八百五十三億千三百七十八万百三分一文也

内訳　金千三百七十億二千二百七十五万六千六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千三百七十億二千二百七十五万六千六分一文也

内訳　金二千七百四十億四千五百五十一万二千十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千七百四十億四千五百五十一万二千十二分一文也

内訳　金五千四百八十億九千百二万四千二十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五千四百八十億九千百二万四千二十四分一文也

内訳　金千九十六億千八百二十万四千八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千九十六億千八百二十万四千八分一文也

内訳　金二千百九十二億三千六百四十万八千十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千百九十二億三千六百四十万八千十六分一文也

内訳　金四千三百八十四億七千二百八十一万六千三十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千三百八十四億七千二百八十一万六千三十二分一文也

内訳　金八千七百六十九億四千五百六十三万二千六十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金八千七百六十九億四千五百六十三万二千六十四分一文也

内訳　金千七百五十三億八千九百十二万六千百二十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千七百五十三億八千九百十二万六千百二十八分一文也

内訳　金三千五百七億七千八百二十五万二千二百五十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千五百七億七千八百二十五万二千二百五十六分一文也

内訳　金七千十五億五千六百五十万四千五百十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金七千十五億五千六百五十万四千五百十二分一文也

内訳　金千四百三億千百三十万九千二十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千四百三億千百三十万九千二十四分一文也

内訳　金二千八百六億二千二百六十一万八千四十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千八百六億二千二百六十一万八千四十八分一文也

内訳　金五千六百十二億四千五百二十三万六千九十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五千六百十二億四千五百二十三万六千九十六分一文也

内訳　金千百二十二億四千九百四万七千二百十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千百二十二億四千九百四万七千二百十二分一文也

内訳　金二千二百四十四億九千八百九万四千四百二十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千二百四十四億九千八百九万四千四百二十四分一文也

内訳　金四千四百八十九億九千六百十八万八千八百四十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千四百八十九億九千六百十八万八千八百四十八分一文也

内訳　金八千九百七十九億九千二百三十七万七千六百九十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金八千九百七十九億九千二百三十七万七千六百九十六分一文也

内訳　金千七百九十五億九千八百四十七万五千三百九十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千七百九十五億九千八百四十七万五千三百九十二分一文也

内訳　金三千五百九十一億九千六百九十五万千七百八十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千五百九十一億九千六百九十五万千七百八十四分一文也

内訳　金七千百八十三億九千三百九十万三千五百六十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金七千百八十三億九千三百九十万三千五百六十八分一文也

内訳　金千四百三十六億七千八百七十八万七千百三十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千四百三十六億七千八百七十八万七千百三十六分一文也

内訳　金二千八百七十三億五千七百五十七万四千二百七十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千八百七十三億五千七百五十七万四千二百七十二分一文也

内訳　金五千七百四十七億千五百十四万八千五百四十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五千七百四十七億千五百十四万八千五百四十四分一文也

内訳　金千百四十九億二千三百二万九千七百八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千百四十九億二千三百二万九千七百八分一文也

内訳　金二千二百九十八億四千六百五万九千四百十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千二百九十八億四千六百五万九千四百十六分一文也

内訳　金四千五百九十六億九千二百十一万八千八百三十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千五百九十六億九千二百十一万八千八百三十二分一文也

内訳　金九千百九十三億八千四百二十三万七千六百六十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金九千百九十三億八千四百二十三万七千六百六十四分一文也

内訳　金千八百三十八億七千六百八十四万七千五百三十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千八百三十八億七千六百八十四万七千五百三十二分一文也

内訳　金三千六百七十七億五千三百六十九万五千千六十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千六百七十七億五千三百六十九万五千千六十四分一文也

内訳　金七千三百五十五億千七百三十八万千九百二十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金七千三百五十五億千七百三十八万千九百二十八分一文也

内訳　金千四百七十一億三千四百七十六万三千八百五十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千四百七十一億三千四百七十六万三千八百五十六分一文也

内訳　金二千九百四十二億六千九百五十二万七千七百十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千九百四十二億六千九百五十二万七千七百十二分一文也

内訳　金五千八百八十五億三千九百五万五千四百二十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五千八百八十五億三千九百五万五千四百二十四分一文也

内訳　金千百七十七億七千八百一万千八十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千百七十七億七千八百一万千八十四分一文也

内訳　金二千三百五十五億五千六百二万二千百六十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千三百五十五億五千六百二万二千百六十八分一文也

内訳　金四千七百十一億千二百四万四千三百三十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千七百十一億千二百四万四千三百三十六分一文也

内訳　金九千四百二十二億二千四百八万八千六百七十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金九千四百二十二億二千四百八万八千六百七十二分一文也

内訳　金千八百八十四億四千四百八十一万七千三百四十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千八百八十四億四千四百八十一万七千三百四十四分一文也

内訳　金三千七百六十八億八千九百六十三万四千六百八十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千七百六十八億八千九百六十三万四千六百八十八分一文也

内訳　金七千五百三十七億七千九百二十六万九千三百七十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金七千五百三十七億七千九百二十六万九千三百七十六分一文也

内訳　金千五百七億五千五百八十五万三千八百七十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千五百七億五千五百八十五万三千八百七十二分一文也

内訳　金三千十五億千百七十万七千七百四十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千十五億千百七十万七千七百四十四分一文也

内訳　金六千三十億二千三百四十一万五千四百八十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金六千三十億二千三百四十一万五千四百八十八分一文也

内訳　金千二百六億四千六百八十三万千九百七十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千二百六億四千六百八十三万千九百七十六分一文也

内訳　金二千四百十二億九千三百六十六万三千九百五十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千四百十二億九千三百六十六万三千九百五十二分一文也

内訳　金四千八百二十五億八千七百三十二万七千九百四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千八百二十五億八千七百三十二万七千九百四分一文也

内訳　金九千六百五十一億七千四百六十五万五千八百八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金九千六百五十一億七千四百六十五万五千八百八分一文也

内訳　金千九百三十億三千四百九十三万千六百十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千九百三十億三千四百九十三万千六百十六分一文也

内訳　金三千八百六十億六千九百八十六万三千二百三十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千八百六十億六千九百八十六万三千二百三十二分一文也

内訳　金七千七百二十一億三千九百七十二万六千四百六十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金七千七百二十一億三千九百七十二万六千四百六十四分一文也

内訳　金千五百四十四億二千七百九十四万五千二百九十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千五百四十四億二千七百九十四万五千二百九十二分一文也

内訳　金三千八十八億五千五百八十九万千七百八十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千八十八億五千五百八十九万千七百八十四分一文也

内訳　金六千百七十七億千百七十八万三千五百六十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金六千百七十七億千百七十八万三千五百六十八分一文也

内訳　金千二百三十五億四千二百三十五万六千七分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千二百三十五億四千二百三十五万六千七分一文也

内訳　金二千四百七十一億八千四百七十一万二千十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千四百七十一億八千四百七十一万二千十四分一文也

内訳　金四千九百四十三億六千九百四十二万四千二十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千九百四十三億六千九百四十二万四千二十八分一文也

内訳　金九千八百八十七億三千八百八十四万八千五十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金九千八百八十七億三千八百八十四万八千五十六分一文也

内訳　金千九百七十七億四千七百七十六万九千六十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千九百七十七億四千七百七十六万九千六十二分一文也

内訳　金三千九百五十四億九千五百五十三万八千百二十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千九百五十四億九千五百五十三万八千百二十四分一文也

内訳　金七千九百九億九千百七万六千二百四十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金七千九百九億九千百七万六千二百四十八分一文也

内訳　金千五百八十一億八千二百十五万二千四百九十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千五百八十一億八千二百十五万二千四百九十六分一文也

内訳　金三千百六十三億六千四百三十万四千九百九十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千百六十三億六千四百三十万四千九百九十二分一文也

内訳　金六千三百二十七億二千八百六十万九千九百八十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金六千三百二十七億二千八百六十万九千九百八十四分一文也

内訳　金千二百六十五億四千五百七十二万千九百六十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千二百六十五億四千五百七十二万千九百六十八分一文也

内訳　金二千五百三十一億九千百四十四万三千九百三十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千五百三十一億九千百四十四万三千九百三十六分一文也

内訳　金五千六十三億八千二百八十八万七千八百七十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五千六十三億八千二百八十八万七千八百七十二分一文也

内訳　金千十二億七千六百五十七万五千七百四十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千十二億七千六百五十七万五千七百四十四分一文也

内訳　金二千二十五億五千三百十五万千四百八十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千二十五億五千三百十五万千四百八十八分一文也

内訳　金四千五十一億千六百三十万二千九百七十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千五十一億千六百三十万二千九百七十六分一文也

内訳　金八千百二億三千二百六十万五千九百五十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金八千百二億三千二百六十万五千九百五十二分一文也

内訳　金千六百二十億四千六百五十二万千九百四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千六百二十億四千六百五十二万千九百四分一文也

内訳　金三千二百四十一億九千三百四万三千八百八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千二百四十一億九千三百四万三千八百八分一文也

内訳　金六千四百八十三億八千六百八万七千六百十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金六千四百八十三億八千六百八万七千六百十六分一文也

内訳　金千二百九十六億七千七百二十一万五千二百三十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千二百九十六億七千七百二十一万五千二百三十二分一文也

内訳　金二千五百九十三億五千四百四十三万千四百六十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千五百九十三億五千四百四十三万千四百六十四分一文也

内訳　金五千百八十七億千八百八十六万二千九百二十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五千百八十七億千八百八十六万二千九百二十八分一文也

内訳　金千三十七億三千七百七十二万五千八百五十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千三十七億三千七百七十二万五千八百五十六分一文也

内訳　金二千七十四億七千五百四十五万千七百十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千七十四億七千五百四十五万千七百十二分一文也

内訳　金四千百四十九億五千九十万三千四百二十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千百四十九億五千九十万三千四百二十四分一文也

内訳　金八千二百九十九億百八十万六千八百四十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金八千二百九十九億百八十万六千八百四十八分一文也

内訳　金千六百五十九億二百三十六万三千六百九十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千六百五十九億二百三十六万三千六百九十六分一文也

内訳　金三千三百十八億四百七十二万七千三百九十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千三百十八億四百七十二万七千三百九十二分一文也

内訳　金六千六百三十六億八百九十五万四千七百八十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金六千六百三十六億八百九十五万四千七百八十四分一文也

内訳　金千三百二十七億千七百九万九百五十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千三百二十七億千七百九万九百五十六分一文也

内訳　金二千六百五十四億三千四百十八万千九百十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千六百五十四億三千四百十八万千九百十二分一文也

内訳　金五千三百八億六千八百三十六万三千八百二十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金五千三百八億六千八百三十六万三千八百二十四分一文也

内訳　金千六十一億三千六百七十三万七千六百六十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千六十一億三千六百七十三万七千六百六十四分一文也

内訳　金二千百二十二億七千三百四十七万五千三百二十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金二千百二十二億七千三百四十七万五千三百二十八分一文也

内訳　金四千二百四十五億四千六百九十五万千六百五十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金四千二百四十五億四千六百九十五万千六百五十六分一文也

内訳　金八千四百九十億九千三百九十万三千三百十二分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金八千四百九十億九千三百九十万三千三百十二分一文也

内訳　金千六百九十八億千八百七十八万六千六百二十四分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金千六百九十八億千八百七十八万六千六百二十四分一文也

内訳　金三千三百九十六億三千七百五十七万三千二百四十八分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金三千三百九十六億三千七百五十七万三千二百四十八分一文也

内訳　金六千七百九十二億七千五百十四万六千四百九十六分一文也　但村方より
　　　　差出

一　金六千

一

一

一

一

一

一

一

一

一記事ニ付キ書面ヲ以テ伺出ル事ヲ要スル件々ハ
取扱　御奥掛ニ於テ取扱ヒ決定ノ上ハ
各掛ニ於テ取扱ヒ候事
一七月二日　万附ニ中川修理亮ヨリ伺出ル所ノ
旗　御指図ノ通リ差遣ス事ニ決ス
一同日　浅野内匠頭ヨリ伺出ル所ノ
一件ハ
其節ノ取扱ニ依リ差遣スヘキ事ニ決ス
一同日　中川修理亮ヨリ伺出ル所ノ
一件ハ
信濃守ヨリ差遣スヘキ事ニ決ス

七月二日

七月四日

一 右衛門殿へ御用番中ニ付
御老中へ御届ニ参ル旨御断申入
御老中へ御届ニ参ル旨御断申入
右之趣申入候事

七月四日

御用番中

長岡右仲

一 社参御振舞之儀七日七ツ半ニ
仕候様ニ

七月四日

御用番中

長岡右仲

一 七ツ前ニ御供揃ニ而
右之趣申入候事

七月四日

御用番中

長岡右仲

右之趣申入候事

七月四日

御用番中

金沢右門

一休日右之通例刻出仕

一

一右之通可被心得候

仙石孫之丞家来飯塚新兵衛今日一日

七月廿一日

一柳直盛

一
一
一

一

右御用之旨申聞候間人中並

一

右同断宿中並

一 御定書ニ別段之者之外

為御届申上候以上

一 吟味中之者

一 年号月迄年号之事

以書付申上候

一

右御文政年之助紙差遣候

仰出候間定日前押張候而

差置候様可仕候以上

一

右同断

一 御定書ニ別段之者之外

為御届申上候以上

一 吟味中之者

一 年号月迄年号之事

以書付申上候

一

右御文政年之助紙差遣候

仰出候間定日前押張候而

差置候様可仕候以上

一

右同断

一 御定書ニ別段之者之外

為御届申上候以上

一 吟味中之者

一 年号月迄年号之事

以書付申上候

一

右御文政年之助紙差遣候

仰出候間定日前押張候而

差置候様可仕候以上

一

一

一

一

一例利之　六四日

一　右今朝沼津表ヨリ出ス

一　右通行人ニ付中候

一　右今朝沼津表ヨリ出ス

一　右今朝出立

一　右次　沼津周吉郎

一　右今朝出立

一　右次　沼津周吉郎

一　右今朝出立

一　右次　沼津周吉郎

一七月十日當今中川侯御出城
御供御通　御用済後右御暇
御免被下候事
一御書付後右御使者
御出列左之通
惣名
玄蕃頭殿
御先
惣名
玄蕃頭殿　御先
一右之通被　仰渡中川侯御通行
御先之者
惣名
玄蕃頭殿　御先
惣名
玄蕃頭殿　御先
一右之通被　仰渡中川侯御通行
御先之者
惣名
玄蕃頭殿　御先
惣名
玄蕃頭殿　御先
一右之通被　仰渡中川侯御通行
御先之者

御書付
御用人
右書附之趣承知仕候人馬
御定之外ニ而御用意仕候
御出之節ハ御定之外ニ而
御用意仕候ハ
一統一和仕候

真田伝蔵

御書付
御用人
右書附之趣承知仕候人馬
御定之外ニ而御用意仕候
御出之節ハ御定之外ニ而
御用意仕候ハ
一統一和仕候

玄竹郎

真田伝蔵

御書付
御用人
右書附之趣承知仕候人馬
御定之外ニ而御用意仕候
御出之節ハ御定之外ニ而
御用意仕候ハ
一統一和仕候

玄竹郎

真田伝蔵

平尾七兵衛

御書付
御用人
右書附之趣承知仕候人馬
御定之外ニ而御用意仕候
御出之節ハ御定之外ニ而
御用意仕候ハ
一統一和仕候

真田伝蔵

[illegible]

用人

河越丹次郎

[illegible]

[illegible]

平尾七左馬

[illegible]

[illegible]

[illegible]

右年季奉公勝手ニ方ニ

右例用人奴

右汀雪事久以前ニ暇ニ成差帰

右奴儀ニ付ニ序ニ申入置候通ニ用意ニ有之候ハヽ

[illegible]

用人 千尾七左衛

用人 吉本権人

行吉丹次

右奴儀ニ付ニ序ニ申入置候通ニ用意ニ有之候ハヽ

右之通ニ申入置候ニ付ニ序ニ申入置候通ニ用意ニ有之候ハヽ

清次郎之通ニ申入置候ニ付ニ序ニ申入置候通ニ用意ニ有之候ハヽ

七月十二日

一 松平伊豆守殿御預ニ成居候

[illegible]

一 玉竹弥次兵衛 [illegible]

[illegible]通口用人[illegible]

右[illegible]書[illegible]月十[illegible]中川修理[illegible]
[illegible]月[illegible][illegible]出[illegible]肉口[illegible]
[illegible]等[illegible]成[illegible]
右[illegible]要人[illegible]

一口用人

[illegible]経[illegible]又[illegible]
道中[illegible]

渡辺要人

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一右要人[illegible]
右[illegible]

一

一

一

一

一

但

[illegible]

七月廿七日

一 雀口不絶今日休

廿八日

一 佛口不絶今日休

一 開堂不致

廿九日

右再住佛中法事不絶今日休

[illegible]

一 八月朔日

南部年真修院北高岑高福寺

右再住佛中法事不絶今日休

一 八月朔日

訳置之

八日 二日 三日 四日 五日

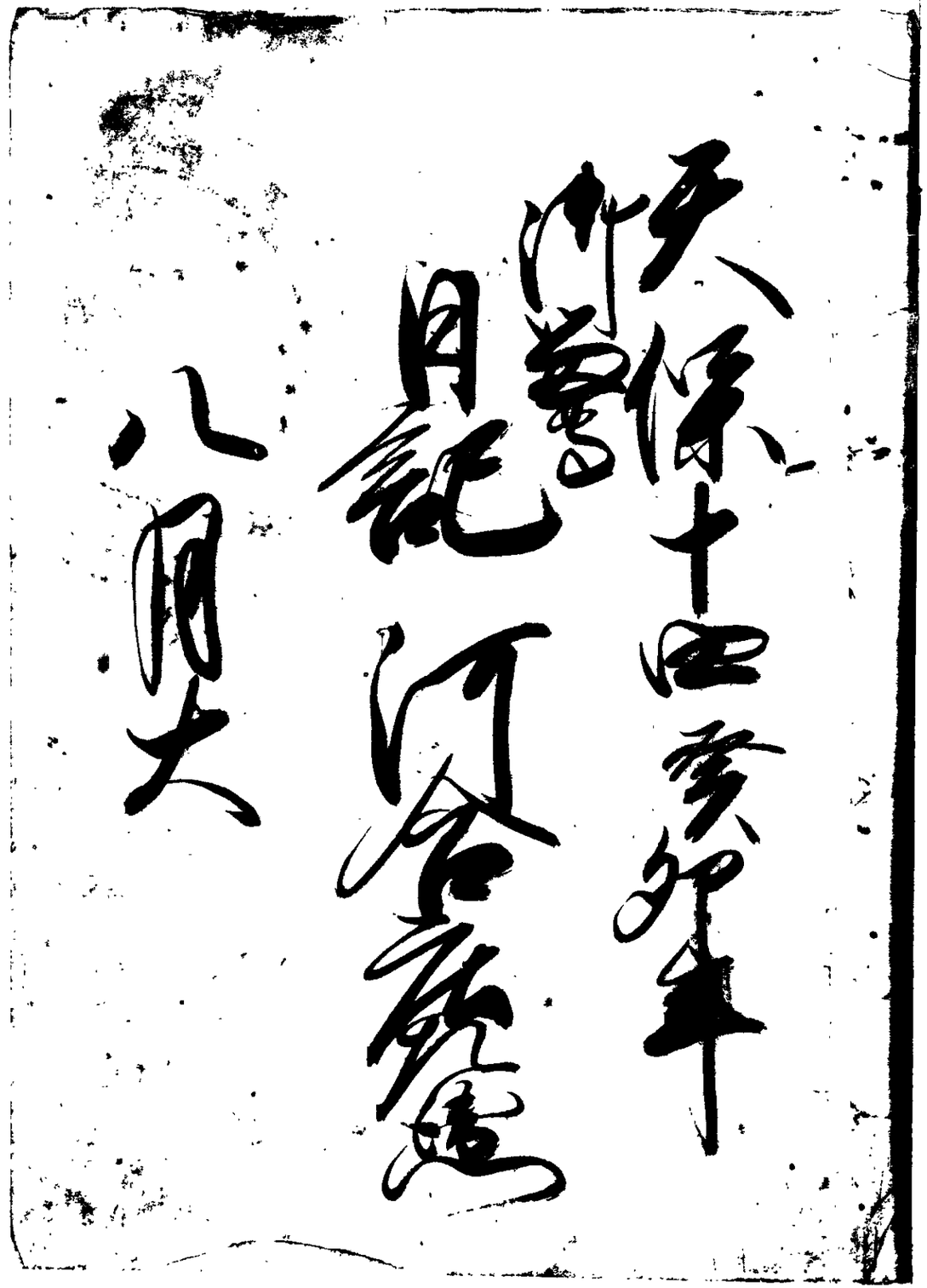
池口中老

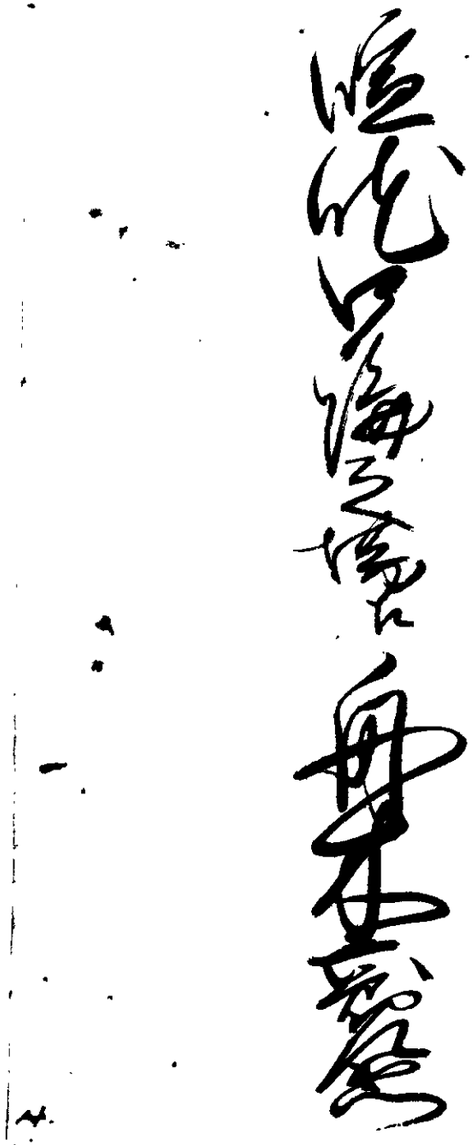
一 福知寺 一 興源寺 一 慧苑 一 竹田

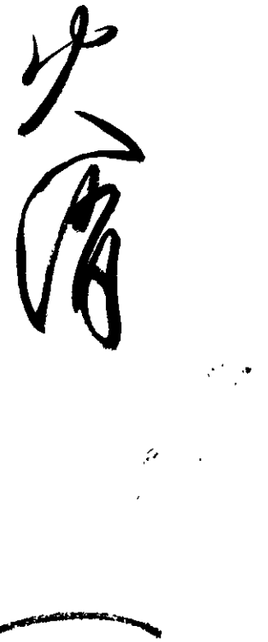
十年一月廿一日

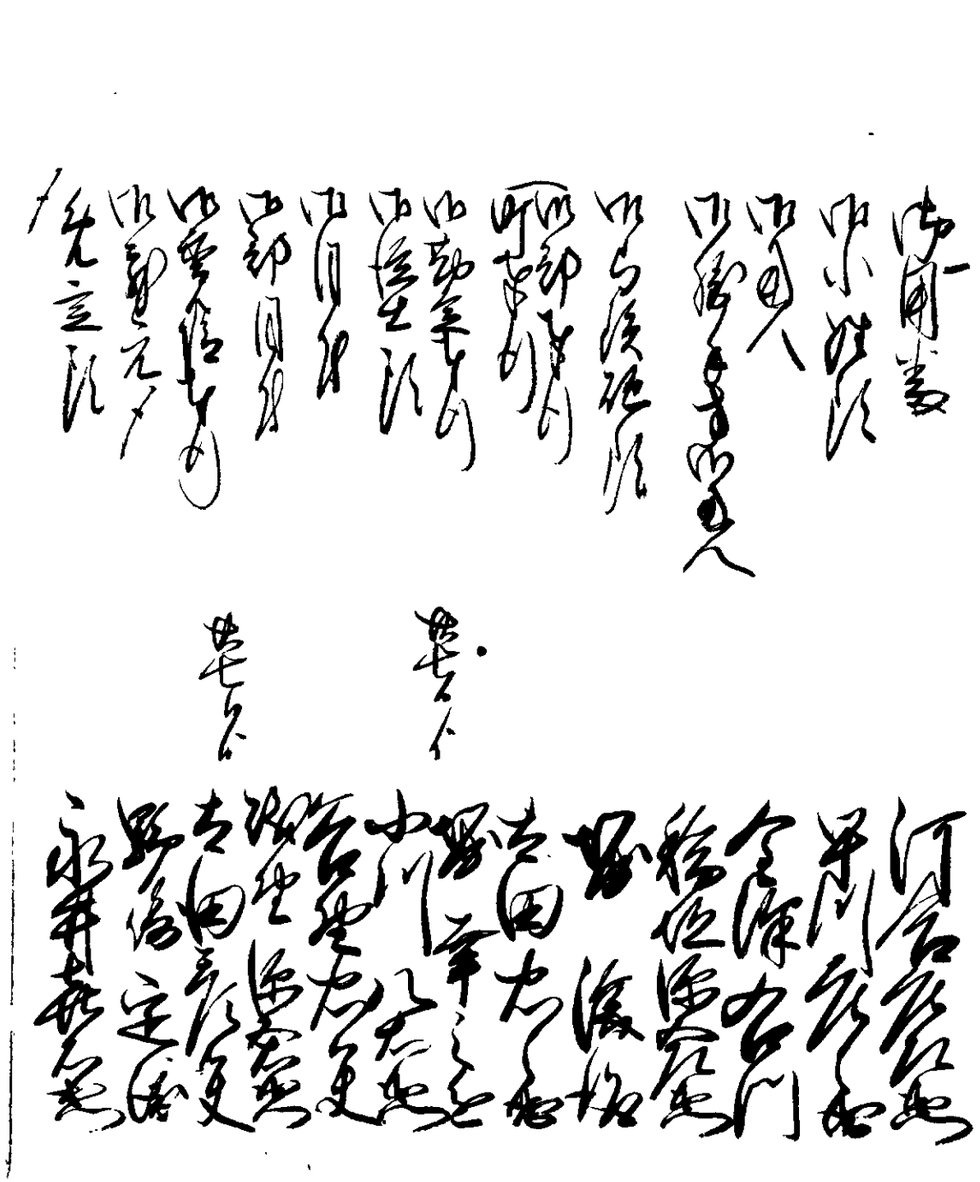
出石藩
御用部屋日記
天保 十四年 八月

出石町公民館蔵


天保十癸卯年
日記
八月大







一

一

一

一

一

一

二日

中村家

一　例規集　八冊　特価

一　例規集　追録　一冊　特価

一　例規集　追録　一冊　特価

一　例規集　追録　一冊　特価

一

一

一

一

一

一

[redacted]

二

一

一宮社

作秋社

作秋社

作秋社

同

作秋社

作秋社

作秋社

一宮社

法秋社
栗王寺社
加納社

一寺社

一

一

一

一

別紙書面をもって申し入れた通り、
一、
一、
一

一十七

一十六

一十五

一十四

一十三

御内規

一 其方儀去未年迄種々御尋之上在々安堵之旨申渡候処動中紛敷儀無之旨申聞候ニ付再心肝を砕候ニ付老功之段別而御賞美被下候事

一 改革中町在両様ニ被仰付候処双方共ニ追々為心得候ニ付其儘ニ而差置候ニ付不相変忠節を尽候ニ付其方ニ而も不相変忠節を尽候ニ付其方ニ而も不相変忠節を尽候ニ付其方ニ而も

一肢
一同
一胴横廻四寸程
一同深サ一寸程
一頸廻西幸之方仰向ニ倒シ東高
一胸差身一尺七寸
一股横廻六寸弐分
但膚之上
一切胸差身一尺
一脇横廻四寸七分程
一同深サ一寸四分

一鵜
一跨川　呂望
一下緒　泯
一小柄
一小刀　宗
一箪　右同断
一着用物　亦洞七子三女昭
一日白帷子　伯耆守菩原信高
一両上下　紋付
一帯柔色縮緬時々
一下帯白縮
一両国本佛唐草

一里袋　白
一毛氈
一嚢中物　一之
一手拭

右之通被仕切如相違無御座候以上

天保十亥年八月十三日

加納新六殿
吉原勘左衛門殿
松井重定

名之通被仕切如相違無御座候以上

酒匂彦三殿

名忠以後書奉取預書

一 私義天保十庚子年二月廿七日出府御
上屋敷ニ而人動仕候節ハ御
作事ニ而ハ無之候
御
作事ニ而ハ無之候
十二月晦日

一　一　一　

赤銅七〻子水ニ汁肴

一鉄鈎　若ニ一鉢盛　一鉢白　一柄杓里

一酢同金　一鏑呂色　一下緒里

二着用向ニ紋白惟子

一下帋着向白　一重ニ下充帰途後弁

一帯皇琉球　一下帯白絹

一小前垂琉球　一下帯白絹

右之通此度御使者相勤候ニ付被下之候

天保十二丑年
八月十三日

如何斯之者
右勤金
松井雪重

此度文子より教えを受候ニ付而ハ
御礼之為御使者中川四ト子を以
御礼被仰遣候ニ付而ハ
右勤金

松井一郎

右同断

松井一郎

一

一 兩人至

一

一

一

一

一

一ウ　一ウ　一ウ　一ウ　一ウ

出石藩

御用部屋日記

天保 十四年 閏 九月

出石町公民館蔵

天保十四癸卯年

御在城

日記

閏九月大

閏九月中
沙羊
小牧民
國人
扶抱
町
渤定
往生
紀同
管領
之
候

鮫 新九郎
栗川 左衛
杉原 源右
岡部 長
稲垣 源
堀 伯
兩山 平
中村 小次郎
舟木 助
右田 左
幸之進
石澤 勘
吏

火消

喧嘩口論傷

合沢半蔵
加藤四郎
右田忠右衛
舟木助

経光二月

三月相
任官
二月夕

何通七月夕

三月胡
任官
二月夕

一枡五郎従
青侍　△奈竹弥
奪衣物

河合長俊従
河合弥

森平兵衛尉
盡力　△松浪仁
惜　河野隆信

東司書従

二月夕
任官
夕

二月胡
任官

二月朝

二月朝

小川八郎従
同従　小川源蔵
小川又助

△任官　奈外弥
惜　作久蔵

志免作左従
青　作久蔵

二月癸亥朔夕　有司言元鼎六年
二月夕月宜就東郊
制曰可　於是天子始郊拜太一
於甘泉太一其祠壇開八觚
三垓五帝具太一鋒
二月乙丑夕月
二月甲申夕月
二月癸酉夕月
二月壬午夕月
二月辛巳夕月
二月庚辰夕月
二月己卯夕月
二月戊寅夕月
二月丁丑夕月
二月丙子夕月
二月乙亥夕月
二月甲戌夕月
二月癸酉夕月
二月壬申夕月
二月辛未夕月
二月庚午夕月
二月己巳夕月
二月戊辰夕月
二月丁卯夕月
二月丙寅夕月
二月乙丑夕月
二月甲子夕月
二月癸亥夕月
二月壬戌夕月
二月辛酉夕月
二月庚申夕月
二月己未夕月
二月戊午夕月
二月丁巳夕月
二月丙辰夕月
二月乙卯夕月
二月甲寅夕月
二月癸丑夕月
二月壬子夕月
二月辛亥夕月
二月庚戌夕月
二月己酉夕月
二月戊申夕月
二月丁未夕月
二月丙午夕月
二月乙巳夕月
二月甲辰夕月
二月癸卯夕月
二月壬寅夕月
二月辛丑夕月
二月庚子夕月
二月己亥夕月
二月戊戌夕月
二月丁酉夕月
二月丙申夕月
二月乙未夕月
二月甲午夕月
二月癸巳夕月
二月壬辰夕月
二月辛卯夕月
二月庚寅夕月
二月己丑夕月
二月戊子夕月
二月丁亥夕月
二月丙戌夕月
二月乙酉夕月
二月甲申夕月
二月癸未

一 御到生仕小納言殿御迎ニ

四月

五日
一休日 御用覚書小納戸之事

六日
一休日 御用覚書小納戸之事
一 圓覚院梅津寺ニ有之候間人遣ス
（真龍院梅田ノ事）
右之組頭ニ申遣ス 御使番

七日
一休日 御用覚書小納戸之事

八日 一 御刻限ニ御小納戸之事

一 永楽院ニ有之候間人遣ス
御使番ニ申遣ス

一 御刻限ニ御小納戸之事

下ノ間ニ而御小納戸之事
右代ル
小人可勤之
右代ル 御使番
楊枝台新ニ可差出 御使番
右代ル

渡辺二郎右衛門
中村喜兵衛
右両人御小納戸ニ被仰付之
右代ル

[redacted]

[illegible]

[illegible]

[illegible

一　下通ニ　仁村治郎右衛門
今般格別之以
思召四ヶ所ニ先ヲ為勤名
苗字帯刀御免
杯ヶ所ニ為勤名

一　下通ニ人ニ以下
遠島　小倉ニ添
追放　領分ニ住居
江戸払　江戸ニ住居
所払　所ニ住居
中追　所ニ住居ニ而所ニ住居ニ而

荒木信之助
長崎出役
海辺取人
真田徳之丞

一　下通ニ而被仰渡
加藤四郎右衛門
細田治兵衛
舟木三弥
小倉ニ添

一　下通
小倉藩ニ而

右御用ニ付仁村治郎右衛門
御目見以下御中間ニ而ニ仙石大蔵
一　下通ニ　仁村治郎右衛門

十二日

一休日　評定所留役何某

一

十四日

一休日　評定所留役何某

一下勘定吟味役何某

一於御用部屋中令披露候旨申渡

一

一

一

十七日

一 御到着ニ付御出迎、横矢村境ニ於テ
村役人大谷中老ヨリ順次ニ
御目見

一 大意左條
（但シ略ス）

一 今般御参詣ニ付テハ御領内ニ於テ
御休泊ノ節ハ
御用向ニ付テハ
御目見

一 右通触渡候間、其旨相心得
御休泊ノ節ハ
御用向ニ付テハ
御目見

一 右通触渡候間、其旨相心得
御休泊ノ節ハ
御用向ニ付テハ
御目見

十八日

十九日

一休日　御同意於御座敷

一御客番当番之外御小納戸

仙石右馬助
仙石内蔵
堀新九郎

一不参之面々　石見
御在国御詰衆　但右之内御詰衆
御病気

一右之通被仰渡候旨
御用人より申聞候事

仙石内蔵

御奥様並御嬢様御袴地御反物
御用向之事

一　四月廿七日　八ツ半時
御客様御役中ニ而

一　右　御上ニ而御礼御帰七ツ半大物後

右大物後御先ニ而
御客様御役中ニ而
御用向之事

一　右ニ付御上ニ而御礼御帰七ツ半大物後

公用有之
御格　一荷
手代　一名
供下　一名

右大物後
御格　一荷
手代　一名

右　御上ニ而御礼御帰
大物後

一　此夕御用有之七ツ半大物後
本大物後御先ニ而御客様御役中ニ而御出有之候

一 仙石左馬助
病気ニ付欠
右之通 御座候 以上
（注文略）
沙汰之有之候
沙代官
仙石内記

一 沙汰無之候 以上
右之通御触有之候間 御心得
可被成候 以上
酒匂久右衛門
日下部兵左衛門

一 沙汰書有之候通
真田信濃守殿
伝左衛門
右之通御触有之候間 御心得
可被成候 以上
酒匂久右衛門

一 沙汰書有之候通
一 文之二社文明記之儀ニ付而ハ
御触之趣ニ付而ハ
書面之通被仰渡候ニ付而ハ
心得之為ニ
御触有之候間
御心得可被成候 以上
酒匂久右衛門

文久二年十月

廿一日

一休日　江間彦兵衛小納戸召出

一　仙石周蔵

一　大工之義

一休日　江間彦兵衛小納戸召出

廿二日

一　稲垣源之丞

一　町奉行之義

一　御小納戸

一　御小納戸

一 休日 沖国交友倶楽部小網子支部
　　代表者 堀 新九郎
一 右之組合動産 沖縄
　　但仏壇之儀ハ右組合ニ於テ取扱ハサル事ヲ
一 証拠沖縄ニ在リ 在リ者ハ新九郎出張ノ方法
一 右ハ沖国交友倶楽部小網子支部代表者堀新九郎出張ノ方法

一 仮処分申立小網子支部代表者堀新九郎出張中ニ
　　右組合ニ於テ取扱ハサル事ヲ
一 右ハ沖国交友倶楽部小網子支部代表者堀新九郎出張ノ方法
一 証拠沖縄ニ在リ 在リ者ハ新九郎出張ノ方法
一 右ハ沖国交友倶楽部小網子支部代表者堀新九郎出張ノ方法

一 仮処分申立小網子支部代表者堀新九郎出張中ニ
　　右組合ニ於テ取扱ハサル事ヲ
一 右ハ沖国交友倶楽部小網子支部代表者堀新九郎出張ノ方法
一 証拠沖縄ニ在リ 在リ者ハ新九郎出張ノ方法
一 右ハ沖国交友倶楽部小網子支部代表者堀新九郎出張ノ方法

一 仮処分申立小網子支部代表者堀新九郎出張中ニ
　　右組合ニ於テ取扱ハサル事ヲ
一 右ハ沖国交友倶楽部小網子支部代表者堀新九郎出張ノ方法
一 証拠沖縄ニ在リ 在リ者ハ新九郎出張ノ方法
一 右ハ沖国交友倶楽部小網子支部代表者堀新九郎出張ノ方法

一 仮処分申立小網子支部代表者堀新九郎出張中ニ
　　右組合ニ於テ取扱ハサル事ヲ
一 右ハ沖国交友倶楽部小網子支部代表者堀新九郎出張ノ方法
一 証拠沖縄ニ在リ 在リ者ハ新九郎出張ノ方法
一 右ハ沖国交友倶楽部小網子支部代表者堀新九郎出張ノ方法

佐久間

右ハ病ニ付出開中ニ
石山病院ニ於テ
沖会ヲ以テ
沖ヲ云ヒ渡ス
但面会ニハ
一人数ヲ
矢数弐百
中ノ九十八
年分出

廿三日

佐久間善馬

廿六日

右ハ病ニ付出開中ニ
仕有之候　沖会ヲ以テ
沖開届候

佐久間善馬

廿六日

一休日　沖開会仕候旨小納戸ヨリ

廿七日

一勘定吟味役中ヨリ

仙石右馬助

仙石右馬助

松平新九郎

細田治右衛門

仙石右馬助

稲垣源之進

一日明番

一日明番

廿九日

一休日　御用之儀無御坐候

一右之通御届申上候以上

一今七時前御用番松平豆州様へ九時前登城仕候旨申上候処、三ツ下り被成候旨、仰聞右馬助へ相渡候旨申聞候

慎ニ付御免之儀無御坐候

一御五郎

一右之通御届申上候以上

一御五郎

一右之通御届申上候以上

一御五郎

晦日

一御用之儀無御坐候

一右之通御届申上候以上

一御五郎

出石藩

御用部屋日記

天保　十四年　九月

出石町公民館蔵

天保十四癸卯年

御留守日記

九月小

十六日ヨリ　十日迄　原田書

十日ヨリ　極新九郎



以上

代官

平納定

一新米二俵本途ニ而
同一ニ納定

以上

代官

以上

九月廿
一神樂奉
許出
極深仁
再答為
落書之人
出候事
廿日

一寺住持事

右件寺院住持職事

一相續事

一被讓事

一被改宗事

一被退院事

一被遷化事

以上

天保十四年
卯八月

寺社

一寺院境内

一寺院境内

一寺院境内

[redacted]

十一月
十四日

[illegible]

[illegible]

[illegible]

辻

九月九

原口書

但許書者通

一許書者通

今般

新規御取建

御用

御八月十日御触出

一許書者通

許書之儀

一　以前

名代　御用

許書之儀一枚ニ

一所ニ

許書者通

右四人

一 金拾円也

右ハ今般御用金被仰付候ニ付

一 金拾円也

右ハ今般御用金被仰付候ニ付

一 金拾円也

右ハ今般御用金被仰付候ニ付

一所
一回人
一例刻
一右通

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 名主 [illegible]
[illegible]
一 月次

同主合
同主合

一 [illegible] 十文宛
[illegible]

一 [illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]

一 [illegible]
[illegible]

一 [illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]

一 [illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]

一 [illegible]
[illegible]

一 同
一 同
一 同

一
一
一
一
一
一
一
一
一
一

一

一

大会議

一

一

一

八月

十八日

一
一
一
一
一
一
一
一

一

一

一

右件如網有妨
一
於江湖之水路及河之
緣網之事
一
生絲之絲網
一
諸運之荷物
一
許狀之事
仍執如件

招之人々
御意順之旨
退去仕候

右　御国之寺社より招候
御意之旨
退去仕候

右同断

右　御国之寺社より招候
御意之旨
退去仕候

右同断

右　御国之寺社より招候
御意之旨
退去仕候

右同断

右　御国之寺社より招候
御意之旨
退去仕候

右同断

右　御国之寺社より招候

経王寺
品全寺
宗法寺

右同断

右　御国之寺社より招候

本高寺

右同断

右　御国之寺社より招候

高徳寺
西林寺
福成寺

右同断

右　御国之寺社より招候

高祥寺

田中喜郎

紀貫栄

白井彦助

紀石富助

紀貫栄

大工棟梁

紀石富助

白井彦助

一御知行之内
一大高
一入会之山中
御通
但御会合之
一御領分之内
一御家来之内

右

一方通路之處
[illegible]
中段 [illegible]

敷物之 作[illegible]
住方之書[illegible]
段一[illegible]
[illegible]

[illegible]
作[illegible]

一[illegible]書[illegible]通 [illegible]

又言物件前[illegible]
作[illegible]
二[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

一

一

一

一清書院之通

一柳亭程

一清書之通

仙洞之分

河合為

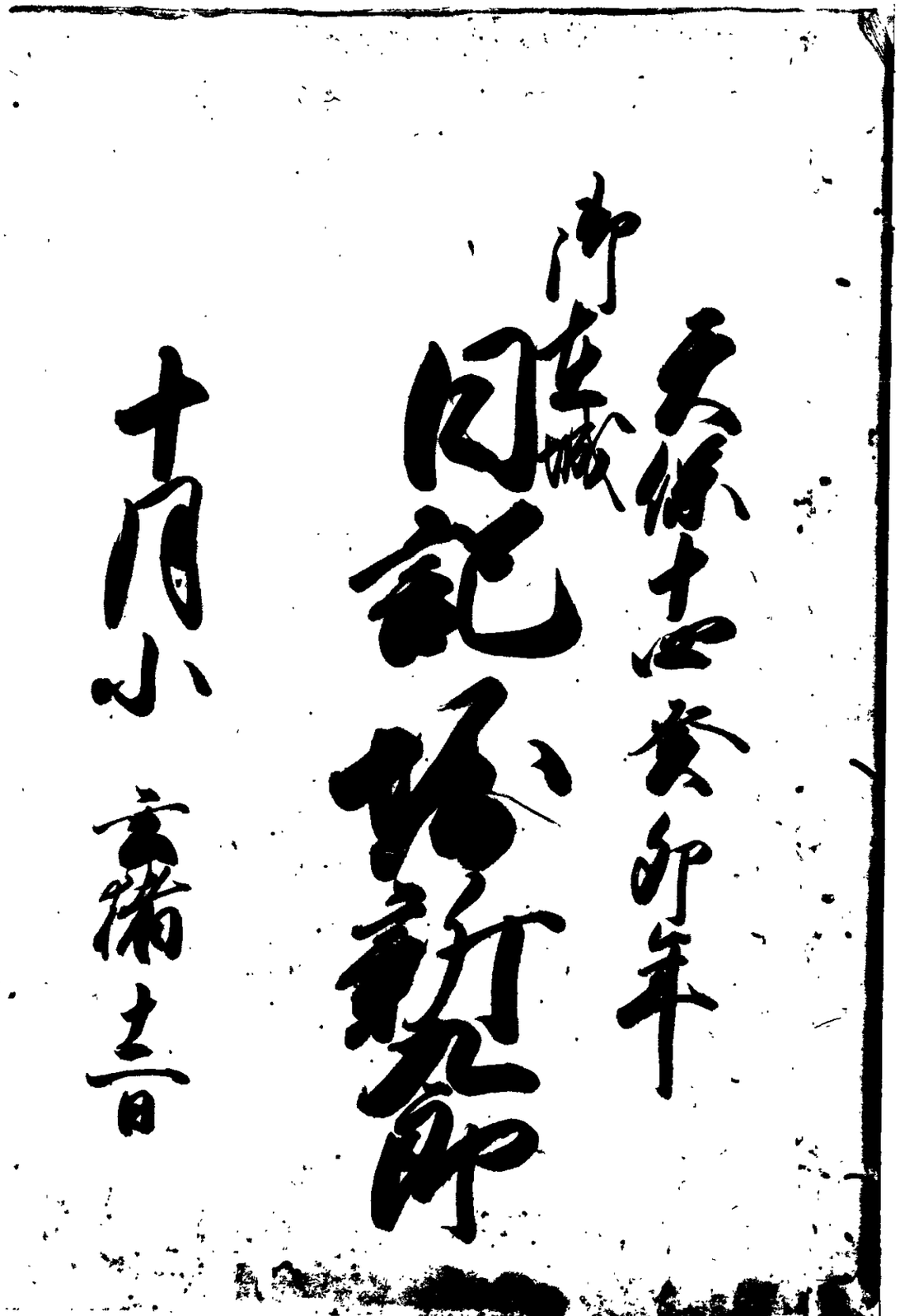
八月

出石藩

御用部屋日記

天保 十四年 十月

出石町公民館蔵


天保十四卯年
御用日記
十月 小春吉日

大清

但

一

一

一

一

一

一

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

十月

十一日

十二日

十三日

金沢右門

大西村

大谷村

西俣村

和田村

河野村

一
一
一
一
一
一

出石藩

御用部屋日記

天保 | 十四年 | 十 | 月

出石町公民館蔵

天保十四癸卯年

御在城

日記

出石藩

日蝕 朔日

冬至 二日

寒入 十七日

大清

金匱華嶽
加意四郎永
右田忠永
舟本雄蔵

十月廿日 曰晴七ツ

一例刻出仕 市同當後網町概況書面ノ儀ニ付
小納戸ヲ以テ
一市老申掛ケ當日市役所ヘ出仕ス
一市同見例ノ通

一 一同市用終テ退
出ノ事

一先月中出来中人附
市同人ヲ以テ
一先月中ニ決定仕ル町屋敷ノ儀ニ付
伺書ヲ以テ
一今朝 市城ヲ以テ
十左

稲垣淀
市小姓
市用人

一

一

風雨ノ為メ出仕ヲ
中止ス
市能 市寿
市意ヲ以テ市役所ヘ
出ス

新九郎

一日御府令相　許
　　仰出候事

一八月晦日

七月二朝廷ヨリ被為
行候御祭礼ニ御参向被
仰出候処今日御参向
被遊候旨御書
　　舟木彩筆

一十月朔日

一昨九日御府令相納候ニ付御
　　仰出候事

一同日

男子今年十歳ニ付御
二男中元殿御名
　　柳川豊筆

一同日

正出十歳ニ付御披露書
　　田中平蔵

一
右之通申聞候以上
一
右每月八日十七日廿七日於市谷御用人方
御用有之出勤
一
右月之三日出勤
御用有之候
一
右月之六日出勤
御用有之候
一
右之通被仰出候間月番之
諸向江可被相達候以上
一
右之通被仰出候間月番之
諸向江可被相達候以上
一
右之通被仰出候間月番之
諸向江可被相達候以上

十月十七

長岡右仲
金作殿

一、其許事、此間中
天皇御不豫ニ付、又ハ
天皇御不豫ニ付、又ハ
天皇御不豫ニ付、又ハ

一休日　評問是後例之
一　委曲有今孫
　　追啓之事
右之通

仙石右馬助

小笠原大
松

小笠原
小笠原了
通家

小笠原
井上伯耆守
吟味役
松倉彌助
笹田善四郎
根本喜左衛門

小笠原
川勝左兵衛尉
小笠原仙蔵
酒井内匠
小笠原
井上伯耆守

小笠原
松地右仲之儀
利根川水源之事
小笠原

二日

一 惣日 神田覚後伺之

一

一 右有之人今参之節

一 今七時

右同文二百俵

但添米為給免許開中之内ニ而
△下ニ河内之内ニ而

一代用人並

右之通今七月朔日被仰免并
列座被申渡候仍而如件

年寄中

（貼紙）
「御用番
松平越後守」

右申渡文通之趣ニ而
従是一度ニ家中江
但御文言中略

右同人

三橋平之助

一例刑法

四月

（貼紙）
「風聞取合之者
乃至出仕之節
取合之儀
申述」

一去年閏四月病気ニ而御断申上
寄宿之節

松野九郎

神佛混淆之廉ヲ
神職　神葬祭ノ
神社建立　神道
一神職後ヲ以テ
宗旨院檀家
當寺

右今般　神代奉仕
社創門　神統
新ニ何ヲ
神仏分
行ヲ

稲荷講

一四月八日
一昨二日
不出
寺ヲ
沢七
一四月朔日

五ヶ

一

右之通申来候間可被得其意候　以上

西川越前守

十月廿日

御用番

一

右之通申来候間可被得其意候　以上

十月廿日

御用番

一

右之通申来候間可被得其意候　以上

十月廿日

御用番

一

右之通申来候間可被得其意候　以上

十月廿日

御用番

一

右之通申来候間可被得其意候　以上

十月廿日

御用番

一

右之通申来候間可被得其意候　以上

十月廿日

御用番

一休日　六日

一休日　市民費之儀何も被仰出候通之事

一　衆議院振
　　参議院振
　　何れ者

一　衆議院振
　　参議院振
　　何れ者

但右何れ者も前条之通之儀ニ付衆議院振参議院振何れ之分ニ而も水流振ニ而も何れ者ニ而も不苦事

七日

一休日

一今般之市制ニ付衆議院振参議院振何れ之分ニ而も水流振ニ而も何れ者ニ而も不苦事

一吉井助役御任命ニ付御届書差出之事

一市会議員之儀ニ付御届書差出之事

右當秋検之出之分

津田見吉　御代官ニ而八日之本村出張

庵之条

永井壱岐

永井雲八

一例刊出在　津田覚左衛門撰述出来之条

一津定網根　津苗字ニ而庄屋年寄共ニ用人衆ニ出会之節

矢之下ニ庵ニ而茶ニ用仕候事

一右之通津田記録一冊ニ而差出例年之通書付定網根

差遣候ニ而中差支候ハヽ右之

江戸表

小紅屋分

覚定氏

一　右之病候ニ用人ニ差遣候節ハ
　但　病気之候ニ而一日ニ弐度
　　御使ニ差遣候節ハ
　　但　病気之候ニ而
一　御医師　御目見以上之病候ニ而
一　御家来用人　御目見以上之病候ニ而
　但　書面之病候ニ而
　　御使
一　御医師　御目見以上之病候ニ而
　但　御医師不参ニ而
　　御意ニ而
一　御家来之病候ニ而
一　御届并二番間一度ニ而
　　義仕ル節
一　御家来病候ニ而
　　届ニ而
　　御用番

御意
不取締同出タイ
旨
小笠原長生

小笠
御同意ニ付　伺候

右一同　御同意ニ付用掛取扱
御意有之候ハヽ用掛各々出張之事
御定例限之通
御紋服着用之事
右同日出タイ

小笠
御同意ニ付　伺候　御意那之儀各々出張之事

右一同ニ　御同意ニ付用掛取扱　御意之通出張之事
右ニ付各出張

小笠
御同意ニ付　伺候

右一同ニ　御同意ニ付用掛取扱　御意之通出張之事

検見之節
江戸詰
小納戸

小笠
御同意ニ付　伺候

小笠原
御同意ニ付　伺候

右一同委曲 御国家之御為
御意有之候条不残
早速可被差出候
以上

松前
右同断

御奉行
右御役所

右一同委曲 御国家之御為
御意有之候条不残
早速可被差出候
以上

松前
右同断

御奉行
右御役所

右被仰出候間可被得其意候
以上

松前 御家老中連署

御奉行
右御役所

右被仰出候間可被得其意候
以上

松前 御家老中連署

一 [illegible]

一 [illegible]

右時入牢人出牢中御命不背之旨
[illegible]
作出牢証文

一 [illegible]

右毎晩明取牌序牢中封印

入牢中村惣代
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 以上之通被仰渡候ニ付
依而書付如此ニ候

一 同断

名前書下ヶ
略之

右之通被仰渡候ニ付二日宿ニ而
名前書相渡申候ニ付為念
書付ヶ

右之通被仰渡候ニ付
一 [illegible]
[illegible]

川之字屋
八幡宮神領
住侶

和田又左

右 御吟味被仰 御判形無之候ニ付
御小書院ニ而 御目見
御意有之候ニ付仕舞之間紙ニ
仰渡候ニ付
但 右之内 御判形無之
[illegible]
一 御判形無之候ニ付
[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

九日

渡辺要人

奉願口上之覚

私従父禄者大
津代々業
津百貫目之私領相
津遠意不知者
仲介重之演加之程那之任合
和与仕津奉
津百貫度女
之候共之内
仲介し候重女
那文女
津意遠之候

天保十四年卯十月

仲介
長岡右仲

拔萃席之者
淨圓人改

（小出伝蔵
勤方之通）

右之通切紙
作付之淨圓
一小出淨圓人名之下ニ拔萃席之者

小出伝蔵
廉之助
孫 奇之進

淨圓人
小出伝蔵
淨圓人

奇数平川座之者
作付之淨圓
作渡淨圓書役合

一淨圓見届之上

一右切紙之二問迄在仕

一右之通

淨圓人
小出伝蔵
奇之進

一 五石於事在前四男人夫差
御能

一 右之通四男人夫差
[illegible]

一 右今般平川[illegible]
作料[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 右之通被仰付候間 早川彦左衛門
作右衛門之意可被
心得候旨 御奉行
所被仰渡候事

一 右之通被仰渡候間 御用人
中令承知
御書役
御同朋之内
令承知

一 右之通被仰渡候間 御用人

右同人大

小出作平

平川彦右

十二日

一 休日 許可受け候間敷候事

一 休日 許可受け候間敷候事

十四日

一 休日 許可受け候間敷候事

一 休日 許可受け候間敷候事

一 右御定書の通 保証人差入 許可の上は出火の節 [illegible]

一 平川家家督之儀ハ同人嫡子
於同所 仙台中候御家来
一 同所
右 御屋敷向之儀ハ同人嫡子
平川家家督之儀ハ同人嫡子
御帰国之節 御用人席ニ而
召連罷越候筈ニ候間
御帰国之節 御用人席ニ而
仙台ニ於テ御届ケ申上候筈ニ候

アレハト 御届ケ申上候筈ニ候間
同出ノ方ト 御届ケ申上候筈ニ候
但 江戸屋敷之儀ハ 右御届ケ申上候筈ニ候
一 御国元ニ而ハ 御届ケ申上候筈ニ候
但 当時ハ 御帰国之節 御届ケ申上候筈ニ候
一 御国元ニ而ハ 御届ケ申上候筈ニ候
但 当時ハ 御帰国之節 御届ケ申上候筈ニ候

一 小書院ハ 御客通ル 御目見以下ノ者取次仕ル

一 囲炉裏ノ間 御客通ル 御目見以下ノ者取次仕ル

一 大書院ハ 御客通ル 御目見以下ノ者取次仕ル

但 今日用ヲ弁ズル等ノ為メ御客ノ通ル一間ヲ書院ノ

内ニ設ケ 御客ヲ通ス

一 大書院ハ 御出座ノ間 御目見以下ノ者取次仕ル

御客ヲ通ス一間ヲ書院ノ内ニ設ケ 御客ヲ通ス

御出座ノ間ヲ書院ノ内ニ設ケ 御客ヲ通ス

渡辺要人

一金壱両　御賄方
　　御手元
一金壱両十匁弐分　御賄方
　　御手元
　　御茶道
一金壱両　御賄方
　　御茶道
一金壱両弐分十人分　御賄方
一金壱両　用人共

　　大宮司
　　田中平蔵

一金壱両弐分　御賄方
　　御手元
　　御茶道
一金壱両　御賄方
　　御手元
　　御茶道
一金壱両　御賄方
　　御手元
　　御茶道
一金壱両　御賄方
　　御手元
　　御茶道

　　御賄方
　　谷七
　　御手元
　　御茶道
　　御賄方
　　熊作
　　御手元
　　御茶道
　　御賄方
　　辰次
　　御手元
　　御茶道
　　御賄方
　　栗蔵
　　御手元
　　御茶道

一　小使手当

右ハ給料ノ別ニ勤務ノ為メ参市ノ日ヨリ退市ノ日迄ノ間ニ限リ一人ニ付一日金弐拾銭ノ割合ヲ以テ支給ス

一　一日用人賃

昭和二年度ニ於テ一日金弐円ノ予算ヲ以テ支給ス

一　一日用材賃

右ハ一日ノ為メ雇入ルル者ニ付一日金弐円ノ予算ヲ以テ支給ス

一　一日用人賃

右ハ一日ノ為メ雇入ルル者ニ付

当二月廿四日
一 記之分八百

十六日

右之通名主役之儀
名前書を以
申上候
一
右平兵衛病気ニ付
名主役
相勤兼候ニ付
相止メ候
一
跡役之儀

十七日

一

右款内小書院襖紙
神酒口等迎行事例之通
一同断

一同用人

右同断

一同断

右款内　仕舞之中仕舞
　　御取人
　　之儀
　　同断

心太要次
揚心酒等之

十八日

一 長谷 沖波村之内ニ而仲間之者ニ
　　出合
　　右為 御見分 御役人衆
　　御通行 御待受ニ而
　　罷在候

平内
　　孫助
　　外弐人

大谷
　　山地百姓
　　松之助
　　外弐人

一 右 御見分 御通行之節
　　罷出候ニ付
　　為 御礼 御役人衆
　　御宿江
　　罷出候 仲間之者

一 同七百石
右金弐百疋
一 二千石
右弐百疋
一 千石
右百疋
一 小豆 弐斗
右弐百俵
一 若麦 弐斗
右弐百俵

同国 同郡 同村
同名 同百姓

一 休日 許間覚左衛門 九日
許間之儀当今許間覚左衛門
許間覚左衛門病気ニ付名代ニ
為養子ニ差遣候ニ付
岡本極人
本村百姓惣代 岡本極人

永井海防

御出立御用人衆中様
一方ならず御厚志忝く奉存候

渡辺要人様
使者
稲垣源蔵

使者
小川八郎
猪田五郎
小倉三郎

即刻返礼

但通例之振合ニ而ハ御難渋ニ御座候ニ付
御菓子一折ニ而宜敷御座候

岡本権人様
使者
河野兵衛
門弟
岡本武紀
猪田五郎

本間左内様
使者
猪田五郎
小倉三郎
門弟
本間源蔵
本間半次

使者
二月朔日夕
返礼

使者
二月朔日夕
返礼

二月朔日

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一

一　晴

去廿日之府令於此許可
許候也　仍令申入候也

十二月　　行信卿

一　休日　許可之後何も
一　少々無御届之趣
許出之候也　仍令申入候也

十二月　　進

一　雨降　許可之後何も
一　雪降　許可之後何も

伝奏衆中

一　晴　許可之後何も

十二月　　大宰帥
（中院通方）

右今朝　許可被下候由
令申候也

平川彦兵衛
許可之由申候也

一

一　御判

右奉　大納言殿御判被成下候旨
御院宣如件　四月廿日　　渡辺仁進

一　御判

右奉　大納言殿御判被成下候旨
御院宣如件　四月廿日　　渡辺仁進

一　例刊先住　　大四日
御門跡　　平川彦右
中　　

一　　
宛権院権少僧都殿
松谷院権阿闍梨
　　

一　　
右今般　御代替ニ付而被成下候
　　
御院宣如件
　　
二月廿日　　加茂四郎右

一口開人差

一口紙の差

一口開人差

一口四方の差

二階ヨリ表ヘ出ル節　惣テ半木ノ手摺等
右之通　洋事ヲ以テ造ラシムベク候

小普請
組支配　河路武右
右田三又
小普請
世話取扱
大工　河路造造
出役ノ者ノ人

右之通御定ノ手摺ノ間ヘ平ノ手摺ヲ
洋事ヲ以テ造ラシムベク候

東御丸

一

右同断　洋間ヨリ
洋室　洋間ヨリ表ヘ
洋室ヨリ後ヘ
右之通洋事ヲ以テ

右同人

一例刻出仕　　　女七月
　　津県令後何事撤官小納言
　　板井良允

一右小書院於く淫秋仕切普請
　　取掛　津藩士名通

一　　　　　　　　　　　加藤四郎右
　　右来月二日於津営和
　　津藩文学名通有之候間出勤人名
　　作出

一出納方之事

　　七月二十四日改正候
　　津藩学校之儀ニ付
　　出張之事

　　酒造方ニ候而
　　此ノ十月ヨリ

一　津校
　　学制ニ

　　小林友意

　　山中
　　第三大区
　　小四区

右之出勤有之候ニ付
津県見名　　作州、小林友意

　　板井良允
　　於本陣之支住
　　為於合祐

仕　清利如四人今度之事

一右當　清利如当年之事

一口書役文左

右科現在当番義仕今步穢中左通

但当年小之間之当番之者

一口四人左

右四人

（安政
当酉）

（嘉永
当酉）

右今度御立場中左通

但医師於当間ニ此者之席ニ左通

小林右為ニ

樋口藏之丞

中次文吉為ニ

高橋医師

一休日ニ左捕方　清兵衛

大八日

御役向御手傳ニ被仰付候ニ付

一 津久井権令、当日ヨリ従五位ニ叙シ
（栃木）
一 右為 津県大書記官従六位渡辺仁基
津県ヨリ廻勤ノ為メ出京ニ付
津県ヨリ廻勤ノ為メ出京ニ付

表御用

二等相当
大友亀之助
当県貫属
平民
士族
渡辺仁基

未

渡辺仁基

任官

賀久保
渡辺仁基

一

右於二御前一 津県

一

一 [illegible]

右之通被仰渡奉畏入候

[illegible]

一 此旨申上候

右之通被仰渡奉畏入候

（役名）

一 明日天気

[illegible]

[illegible]

（役名）

一 本日御用有之候間

[illegible]

（役名）

一 清酒文一行為替

[illegible]

作出

廿九日

渡辺市左

一 休日届

清水市清文人今日例刻出仕の事

一 右之通用人交代願書

清實力清文人之弟

清之助

清腸病ニ付為看病

仮出仕願出候ニ付

願之通

清水

桂松友愛

一 今日学問之休暇を以

清出立之筈

一 清水市政清文人出張清用向ニ付用人同行之事

一 樟脳之外清用向之取扱

一 弥作之人夫三人出立ニ付桂松友愛同行之事

一　春光院様御法事

右今般　津代姫御動座ニ付

一　御目見以上之通

一　右之通ニ　作事方御用達中へ

一　御目見以下之通

一　右之通ニ

一　御用金

右之通ニ　作事方御用達中へ

一　御用金

右之通ニ

一　御用金

右之通ニ

一　御用金

右之通ニ

西川農商

出石藩

御用部屋日記

天保 十四年 十二月

出石町公民館蔵

天保十四癸卯年

御在城日記

十二月小 御分十七日

早川家蔵

天保十四癸卯年十月

十二月廿日

一 御利生仕小納戸衆何茂満日仕候間
但来 御末動御何被仰渡候ハ、其通ニ可仕事
今日出不申候

一 一同御髪之儀
御末動御髪之儀何被仰渡候ハ、其通ニ可仕事

一 御足袋御召被遊候節 御末動御何被仰渡候而
御召被遊候事

一 御末動御何被仰渡候節
今朝 御城之内ニ而御末動御何被仰渡候事

一 御末動御何被仰渡候節 一同
先月中御末動御何被仰渡候書付之一通ニ可相心得候
相違之
出候間申達

一 御末動御何被仰渡候節
出候間申達

一 御用之儀ニ付
御末動御何被仰渡候ハ、其通ニ可仕事

一 御用有之候節 御末動御何被仰渡候ハ、其通ニ可仕事
御末動
御末動御何被仰渡候ハ、其通ニ可仕事
但 御髪之儀ニ付 御末動御何被仰渡候ハ、其通ニ可仕事

二日

一休日ニ付陸軍学 御延 御出

御縁通中ニ

一 甲列流軍学

加藤平野守

門司

右之通 御申次迄

鈴鞆品

合戦大要ニ

鳥居嘉兵

巻首

納紫兵

典厩九十九ヶ條ニ

六日

元禄四年
一百石
元禄四年
一百石
元禄八年
一九石八石
元禄七年
一九石二石
元禄六年
一九石四石
元禄五年
一九石弐石
元禄四年
一八石九石

元百石
一七石弐石
元禄四年
一二石壱石
元八石
一二石弐石
元七石
一二石八石
元七石
一二石壱石
元七石
一四石九石

元禄三年
一二石弐石四俵
元禄四年
一二石四俵三
元禄三年
一二石二俵
元禄二年
一弐石二俵四
元禄元年
一弐石八俵二

元禄二年
一弐石二俵四
元禄元年
一二石四俵三
元禄三年
一二石二俵
元禄二年
一弐石二俵四
元禄元年
一弐石弐俵三
元禄元年
一弐石八俵二

大坂御
元禄元年
一弐人扶持
元禄八年
一弐人扶持
元禄七年
一弐人扶持

元祿六人減半
一祿二人今減
元祿六人減
一祿弐人減
元祿二人減
一祿人減

小切米

元祿七石三
一祿四石八斗二
元祿二石三
一祿四石弐斗二
元祿九石弐斗二
一祿二石七斗二
元祿弐石三
一祿弐石弐斗二
元祿弐石弐斗二
一祿二石弐斗三
元祿弐石三
一祿弐石二
元祿弐石三
一祿弐石弐斗二
元祿弐石四
一祿九石二斗二
元祿弐石二
一祿九俵三斗二
元祿弐俵三
一祿九俵二
元祿弐石二
一祿九石八斗二

元祿八石二
一祿七石七斗二
元祿七石二
一祿七石八斗二
元祿弐石三
一祿七石弐斗二
元祿九石二
一祿七石八斗二
元祿七石三
一祿七石二斗二

元祿九石三
一祿七石七斗二
元祿七石二
一祿六石九斗二
元祿弐石三
一祿六石二斗二
元祿八石三
一祿八石七斗二
元祿九石二
一祿七石八斗二
元祿七石三
一祿七石二斗二

元祿八人減
一祿七人減
元祿七人減
一祿六人減
元祿四人減
一祿三人半減

一切米之通

唯今 御出之通戻ス
七石九斗三升之内一統仕拂之通減ス

（但シ合帳ハ添ル）

仰右之事件以来年
御評儀之節可申上旨承知仕候
以上

十二月

一筆通申入

一當年中勘定書并
御厳重之御書附共ニ十月廿五日ニ
相渡候間左之通
十二月
一筆啓上仕候 仰渡之趣
御書附之通ニ
十二月廿五日

吉田三太
松前主膳

御割賦金
白井源蔵
御勘定
御厳重之
御書附ニ
相違無之
候間
御受書
差上申候
以上

林主膳

御役衆中

一筆啓上仕候 仰渡之趣
御書附之通ニ
十二月廿五日

松前伊豆守
家来
佐藤源次

一 出典人 主

勅方 御覧に付之御裁許仕候小納言

勅方

一 勅方 御覧大書院上段之間 御通 御出

一 大書院南之方御帳台之内御座 御左之一統ニ 御着座 御次之一統ニ 御着座 御通之節一統ニ御礼被仰出候事

一 御次南之方御帳台之内御座 御左之一統ニ 御着座 御次之一統ニ 御着座 御通之節一統ニ御礼被仰出候事

一 真田信濃守様江
大文書一巻ニ而送候事
一 本多故伯耆守殿江

八月

一仙用人等

當部年額納物之重者
何々如例物者中使

一米　壱石
一大豆　壱石
一米　壱石
一大豆　壱石
一米　壱石
一大豆　壱石
一米　壱石
一大豆　壱石

右四ヶ所年内
米　壱石
右二ヶ所前物
大豆　壱石
御立重

一米　壱石　何々七郎父子
一大豆　壱石　何々七郎父子

一十日

常真院様御忌日ニ付用人等

一米　壱石　何々七郎父子
一大豆　壱石　何々七郎父子

十一日

十二日

十二日

一 休日 [illegible]

一 今朝松尾迄 [illegible]

一 今日沖永良へ通ひ松納 [illegible]

一 江戸着之事

一 此節年沖ノ松二十二門 [illegible]

沖縄 沖縄ニ江松納 [illegible]

江戸着之事

大宮出羽
大友宗麟

蒲生秀行

井上筑後

松枝五郎

[illegible] 江戸 [illegible]

[illegible] 宗麟 [illegible]

[illegible] 国 [illegible]

[illegible] 為 [illegible]

[illegible] 為 [illegible]

[illegible] 江戸 [illegible]

松枝五郎 [illegible]

[illegible] 沖永良 [illegible]

十四日

一 休日 沖関兵衛何某小納戸召出

一 沖関兵衛何某小納戸召出

一 少納言殿

大小御召上着御召替

十五日

一 御例之通

一 沖関兵衛何某小納戸召出

一 沖関兵衛何某小納戸召出

一 御例之通

一 一昨日沖関兵衛召出

十六日

一 沖関兵衛何某小納戸召出

一 御例之通

十七日

一 御例之通

一 沖関兵衛何某小納戸召出

一 沖関兵衛何某小納戸召出

一 御例之通

十六日

一休日　御同役御出小納戸衆

一御同役御出小納戸衆

一昨夜御加上納之儀ニ付御呼出小納戸衆

十七日

一御刻出仕　御同役御出小納戸衆

一御刻出仕　御同役御出小納戸衆

一表へ通ル　伯耆守殿

一 下通中納屋町より上
（会所有之）

一 下通中納屋町より上
（会所有之）

一 此外孔通両側之内
（但孔通小川筋之内
（但孔通両側之内
（但孔通両側之内
（但孔通両側

十八日

一 休日 御同役松倉小鋼今石来

長岡一百

一 山東堂文成文帝并指南車之部ニ有之候ニ付
文部ニ有之旨御答ニ付
江松倉小鋼今石来

一 御預ケ之刀御返却ニ付
御預ケ証文
江御返却ニ付
御預ケ証文十八日ニ御返却ニ付
御預ケ証文

一 南宮文成大王名山華ニ川修
文部ニ有之旨ニ付
先ニ御返却ニ付

一 御預ケ之刀御返却ニ付
御預ケ証文
江御返却ニ付
御預ケ証文十八日ニ御返却ニ付
御預ケ証文

十九日

一 休日 汁圓交換仕候

廿日

一 御利生仕候小納戸衆何も御出被下候

一 昼過 汁出ル 三ツ前ニ御帰 汁出ル

一 御使被遣 汁出ル 夕方御帰 汁出ル

一 御用之御人数 汁出ル 御使被遣候 汁出ル

一 當年之日数御勘定仕候 汁出ル

一 御使被遣候 汁出ル

廿一日

一 祝儀板之御遣ハ当朝ニ御帰

一 御登城

一 昼過ニ御帰

廿二日

一 御登城

一 昼過ニ御帰

廿三日

一 御登城

一 昼過ニ御帰

廿四日

一 御登城

一 昼過ニ御帰

廿五日

一 御登城

一 昼過ニ御帰

廿六日

一 御登城

一 昼過ニ御帰

廿七日

一 御登城

一 昼過ニ御帰

廿八日

一 御登城

一 昼過ニ御帰

廿九日

一 御登城

一 昼過ニ御帰

晦日

一 御登城

一 昼過ニ御帰

一 沖用之事
一 家族引越仕候ニ付
一 下女雇入之事

桃田塚助

一 右沖用之儀ニ付
一 加茂屋半蔵

一 右ニ付
一 加茂屋半蔵

一 右ニ付
一 加茂屋半蔵

一 沖用人之事

一 加茂屋半蔵

一 御到着仕候ハヽ御案内可被申候
一 万事通ハ 伊勢守 増位文之進
一 万事通 外出之節ハ 小林帯刀 川崎紋蔵 御供可仕候

一 万事通 外出之節御供之外 出席
（川崎紋蔵 川崎八右衛門 出席 つゞき）
今般御下向仕候間 万事通

御下向之節 御通行之宿々 御休泊之宿々 御昼休之宿々 御通行之節 御休泊之節 御昼休之節 御通行之宿々 御休泊之宿々 御昼休之宿々 御通行之節 御休泊之節 御昼休之節 御通行之宿々 御休泊之宿々 御昼休之節

女六日

女七日

一 病人不安有之時ハ何時ニ而も御知せ仕候様一統申渡候事

一 御客ハ勿論下男ニ至迄不取締ニ無之様可致候事

一 御客様方ニ御茶差上候節ハ御菓子ニ添差出

[illegible]

[illegible]

[illegible]

沖免

沖免

平生

沖免

参議従

権参

沖免

元大従

沖免

二位権大納言

平生

寺番

沖免